

鳥取県がん登録事業報告書

平成21年標準集計結果

平成26年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

はじめに

この度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成 21 年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃よりご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

わが国も 2007 年に施行された「がん対策基本法」によりがん対策が一層強化され推進されるようになり、鳥取県でもそれを受けて「鳥取県がん対策推進条例」が制定されました。

がん対策の基本である地域がん登録を鳥取県では 1980 年代よりいち早く取り組んでおり、地域がん登録から得られる貴重な情報ががん対策に活用されてきました。

しかし、がん対策の根幹の一つである全国がん登録がいまだ未整備であり、県をまたいだ受診の把握や転帰の確認等の困難がありました。2013 年 12 月 6 日国会会期末の日に「がん登録等の推進に関する法律」が成立し、いよいよ全国がん登録制度が法的根拠をもって推進されることとなりました。

がんの罹患、予後、死亡等をもれなく把握する地域がん登録は、科学的根拠に根ざしたがん対策、がん医療を行うためには必須のシステムです。鳥取県の地域がん登録は、近年では全国有数の登録精度を達成しております。今までの貴重で膨大な情報を活用できるようにするため、これから始まる全国がん登録の標準的な情報形式に変換する作業を現在進めております。

近年では、鳥取県の地域がん登録の認知度も上がり、登録件数もどんどん増加しています。がん対策の科学的評価、課題や対策のターゲットの決定、がん治療を受ける患者が求める情報の公開、医療関係者が診療に活用できる情報の提供など様々な有用性があるものです。今後は患者さんや県民にもっと活用していただけるような情報提供に努めたいと考えております。

県民の命を守るためのがん対策に、がん登録はなくてはならないものです。がん登録制度のさらなる推進と登録精度の向上のため、本報告書が少しでもお役にたてれば幸いです。

届出していただいております医療機関におかれまして、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 26 年 3 月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会
委員長　尾崎米厚

目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
鳥取県における地域がん登録の流れ	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成21年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	19
報告資料1 平成25年度がん登録対策専門委員会報告（一部抜粋・改変）	
報告資料2 地域がん登録全国協議会20周年記念シンポジウム報告	
報告資料3 平成25年医療機関別・部位別年間届出件数	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	30
資料1-2 診断方法（新届出票）	31
資料1-3 病巣の拡がり	
資料2-1 部位別・治療方法別患者割合（%）	32
資料2-2 治療状況の年次推移	

資料 3-1	主要病院別届出件数の年次推移	33
資料 3-2	医療機関別届出件数の年次推移（グラフ）	34
資料 3-3	2012年主要病院・部位別届出集計	
資料 4-1	鳥取県における登録精度（DCN）の年次推移	35
資料 4-2	鳥取県における組織診実施割合（HV/I%）の年次推移	36
資料 5-1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成21年 男性）	37
資料 5-2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成21年 女性）	38
資料 5-3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成21年 総数）	39
資料 6	平成21年・市町村別罹患数	40
資料 7	平成21年・市町村別年齢調整罹患	41
資料 8-1	平成21年 標準化罹患比（全国＝100）	42
資料 8-2	平成21年 標準化死亡比（全国＝100）	
資料 9-1	主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）	43
資料 9-2	主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）	
資料 10-1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（男性）	45
資料 10-2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（女性）	46
資料 11-1	主要部位・性別罹患数の年次推移（東部・中部・西部）	47
資料 11-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（東部・中部・西部）	48
V. 参考資料		49
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱	
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き	
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」	
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」	
平成25年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		57

（註）年齢調整罹患率：全部位、食道、結腸、直腸、肺、乳房、子宮および膀胱については上皮内癌を含めた全国推計値を参照して求めた数値。

I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で46都道府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
 - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
 - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
 - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 受診の動機
- (11) 診断・疑診年月日
- (12) 診断根拠
- (13) 治療方法
- (14) 現在の状態
- (15) 前医療機関
- (16) 紹介医療機関

4. 登録のながれ

(1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。平成 19 年 11 月からは主要医療機関からの届出は電子媒体によって行っている。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

(2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出した医療機関に問い合わせる。

(3) 「届出票」の項目 (15)、(16)に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

(4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録データ」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

(5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録データ」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録データ」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録データ」に記入する。

(6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録データ」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録データ」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年 1 回行うものとする。

(7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録データ」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

(8) 「腫瘍登録データ」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作

成の医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

- (9) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍登録データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

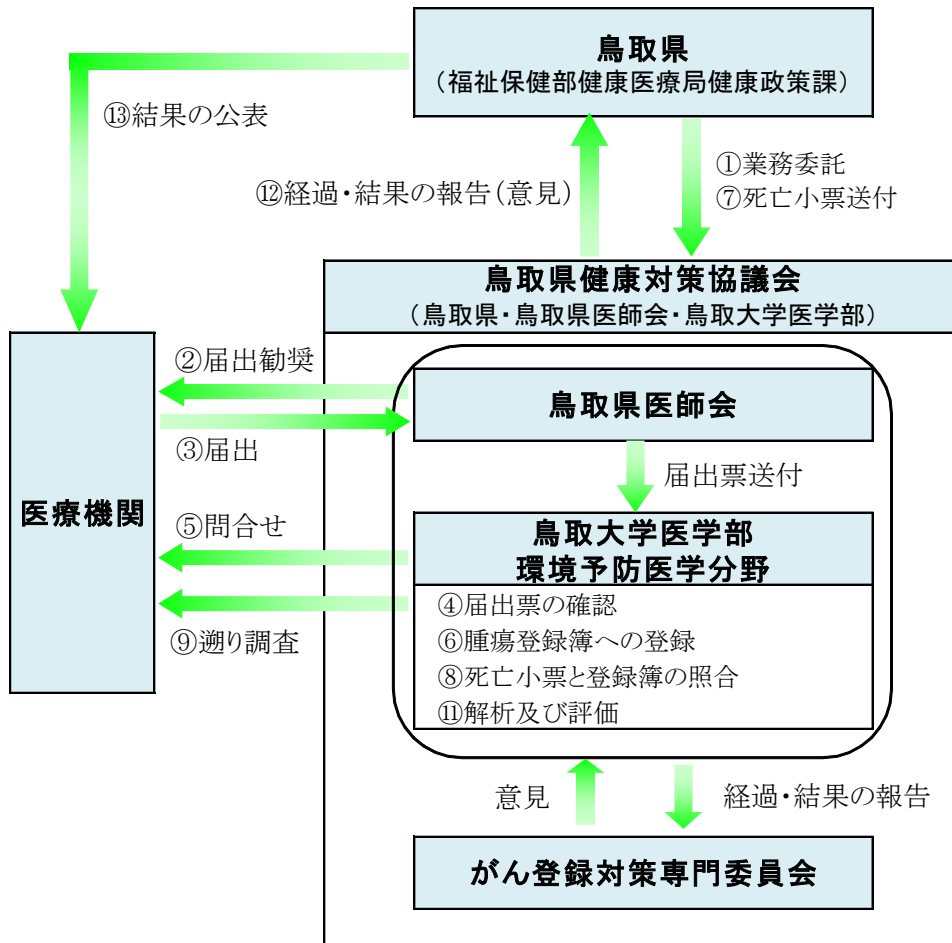
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにもPDFとして掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

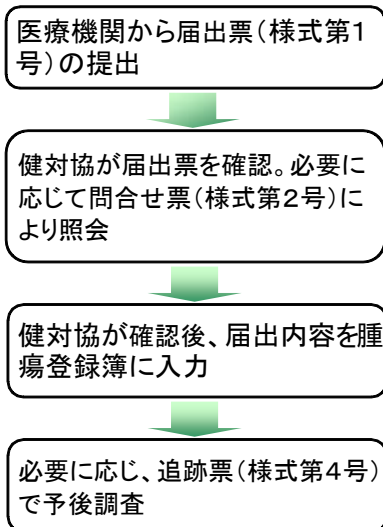
なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

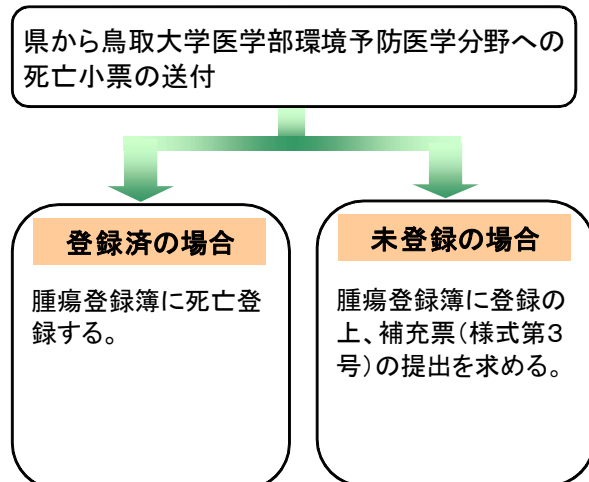
■鳥取県における地域がん登録の流れ



届出票による登録



死亡小票による登録



指 標 の 解 説

1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級 標準人口のその} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級} \\ \text{の総和}}{\text{標 準 人 口 の 総 和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/M)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

9. 標準化罹患（死亡）比

= 実際の罹患（死亡）数 / 期待罹患（死亡）数 × 100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

鳥取県における平成 21 年がん罹患・受療状況標準集計結果

1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成 21 年(2009 年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数 4,721 件(男 2,694、女 2,027)で、人口 10 万対粗罹患率は男 954.8、女 656.0 であった。

年齢調整罹患率(標準人口は 60 年日本人モデル人口)は、男 511.3、女 330.3 であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(17.1%)、次いで肺(16.4%)、前立腺(11.8%)、結腸(10.2%)が高く、女では胃(14.8%)、乳房(14.2%)、結腸(12.1%)、肺(10.2%)の順となった(表 1)。年齢調整罹患率は、男では胃 90.8、肺 79.5、前立腺 52.2、女では乳房が 65.6 でトップ、次いで、子宮が 46.6、胃 42.4 の順となった(表 1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男は結腸、肺、女は胃、肺、中部では男の肺、女は胃、西部では男の肺、女の直腸、肺が高い罹患比を示した。(表 2)。

表 1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況－平成 21 年(2009 年)－

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ 腫
罹患数	2,694	101	462	275	165	178	73	90	441	317	122	51
罹患割合	100.0	3.7	17.1	10.2	6.1	6.6	2.7	3.3	16.4	11.8	4.5	1.9
粗罹患率	954.8	35.8	163.7	97.5	58.5	63.1	25.9	31.9	156.3	112.4	43.2	18.1
調整罹患率	511.3	19.9	90.8	51.6	34.0	33.0	11.4	16.7	79.5	52.2	22.4	11.4
全国推定罹患率	444.9	17.7	80.5	48.6	29.5	30.9	9.7	15.1	62.0	46.1	17.7	13.3

女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ 腫
罹患数	2,027	19	299	246	93	88	85	93	206	288	149	40	33	53
罹患割合	100.0	0.9	14.8	12.1	4.6	4.3	4.2	4.6	10.2	14.2	7.4	2.0	1.6	2.6
粗罹患率	656.0	6.1	96.8	79.6	30.1	28.5	27.5	30.1	66.7	93.2	48.2	12.9	10.7	17.2
調整罹患率	330.3	2.6	42.4	34.3	14.3	10.1	7.3	10.0	27.8	65.6	46.6	8.0	3.8	7.3
全国推定罹患率	311.2	2.7	29.1	29.5	12.3	11.1	6.3	9.1	21.7	77.1	44.7	10.2	3.6	8.4

* 全国推定罹患率は 2008 年データを使用

2. 部位別罹患・死亡割合と年次比較

鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(17.1%)、次いで肺(16.4%)、前立腺(11.8%)が高く、女では胃(14.8%)、乳房(14.2%)、の順となった(表 1)。全国と比較すると、男はほぼ一致した。(次頁図 1)。罹患・死亡割合の 1979 年と 2009 年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも 2 倍から 3 倍に増加した。また、女の肺、乳房は死亡・罹患割合とも増加した(次頁：図 2-1、図 2-2)。

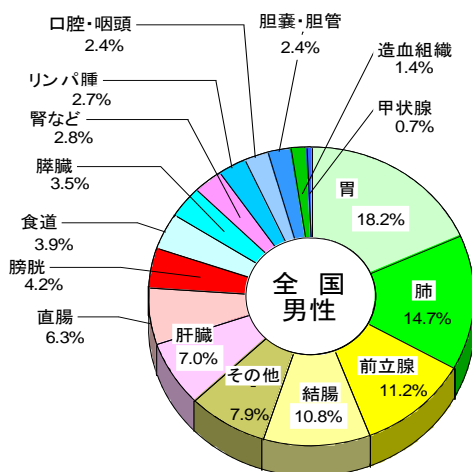
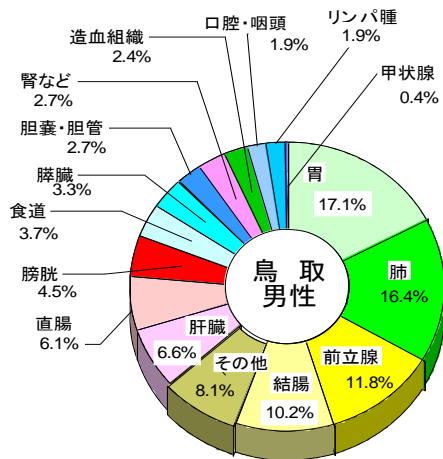


図1 罹患割合の性別・全国比較
(鳥取:2009年 全国:2008年)

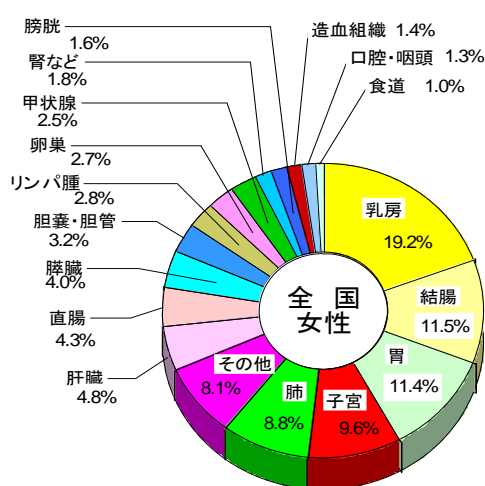
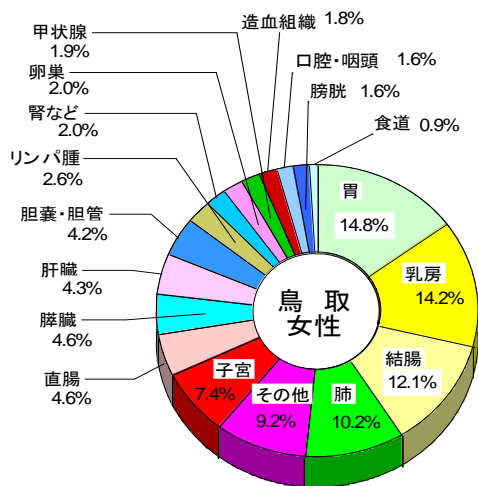


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)
(単位: %)

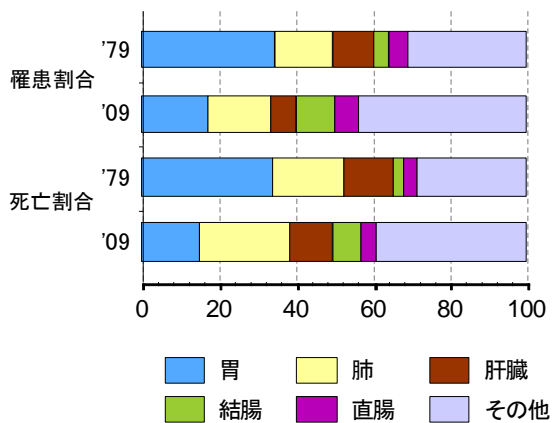
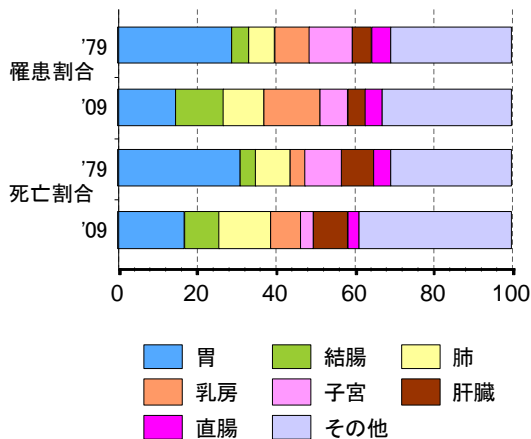


図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)
(単位: %)



3. がん罹患の年次推移

a) 罹患数

男女とも結腸、直腸、男の肺、前立腺、女では胃、子宮、食道において罹患数の増加傾向が観察された。男の前立腺では、1979-80年の21件から317件の15倍もの顕著な増加を示した(図3-1, 図3-2)。

b) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ男は胃が最も高い罹患割合を示す。男では結腸が、女では結腸、肺、乳房で増加傾向が見られた(図2-1, 図2-2)。

c) 年齢調整罹患率

前年(2008年)に比べて2009年は、男女とも肝臓で減少傾向が見られた。男は胃、女では全部位と乳房で減少傾向が見られた。男は全部位、結腸、直腸、肺で、女は胃、結腸、直腸、肺、子宮で増加傾向が観察された(図4-1, 図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は胃、肝臓に減少傾向が見られ、女は結腸、直腸、肺で減少傾向が見られた。しかし、男の直腸、女の胃、肝臓、乳房、子宮は増加傾向を見た(図5-1, 図5-2)。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

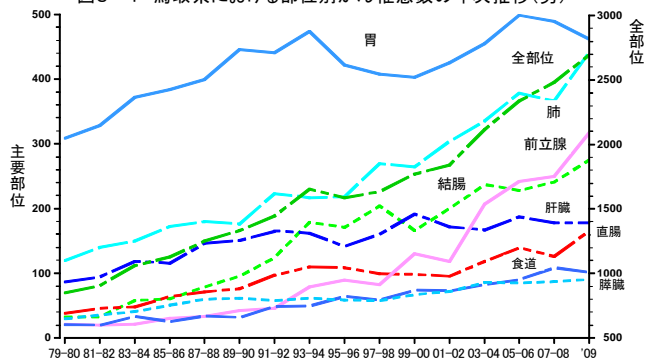


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

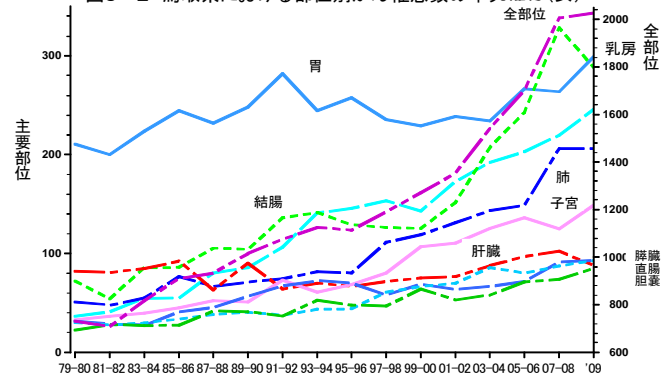


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

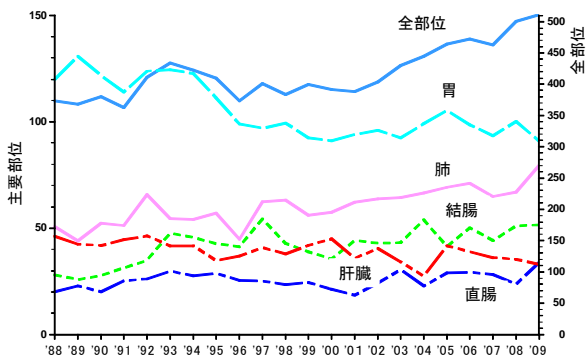


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

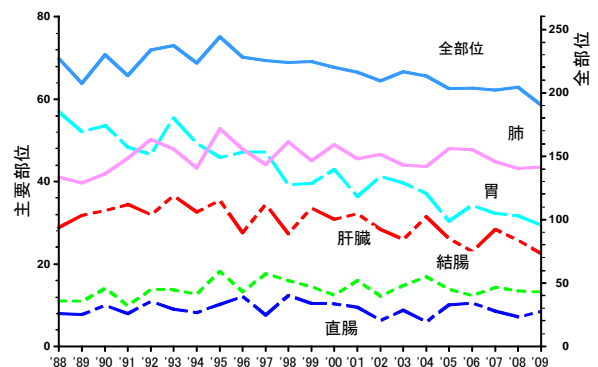


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

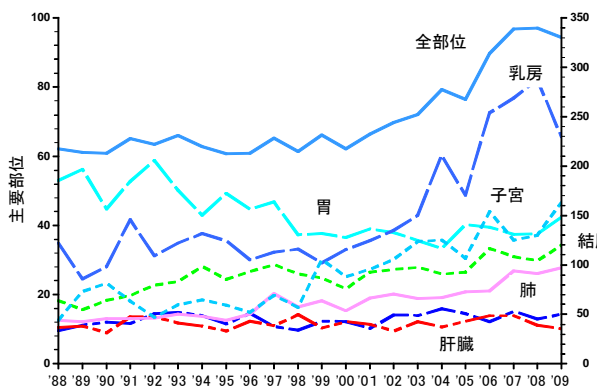
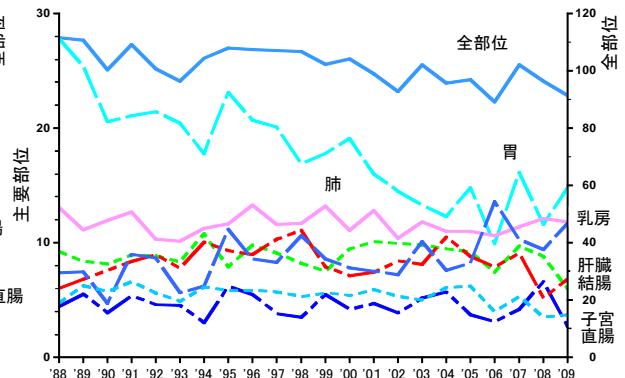


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



d) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡率（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1(45 頁)、資料 10-2(46 頁)に掲載する。

図 6-1 年齢調整罹患率—全部位—

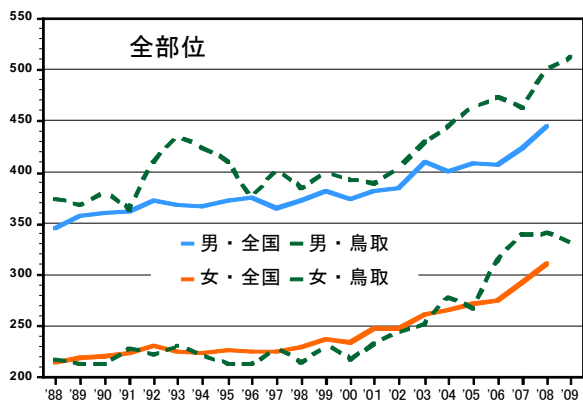
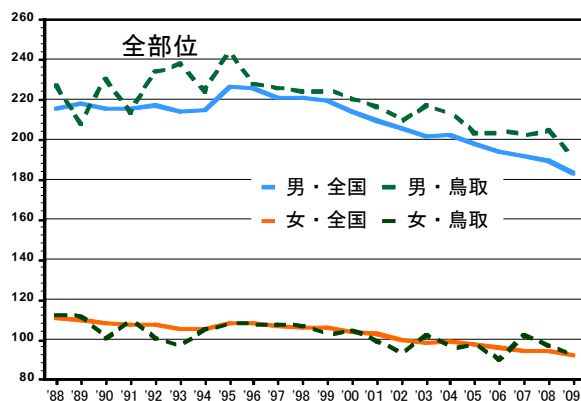


図 7-1 年齢調整死亡率—全部位—



全部位においては、罹患では増加傾向を示すが、死亡では漸減傾向が観察される。

図 6-2 年齢調整罹患率—胃—

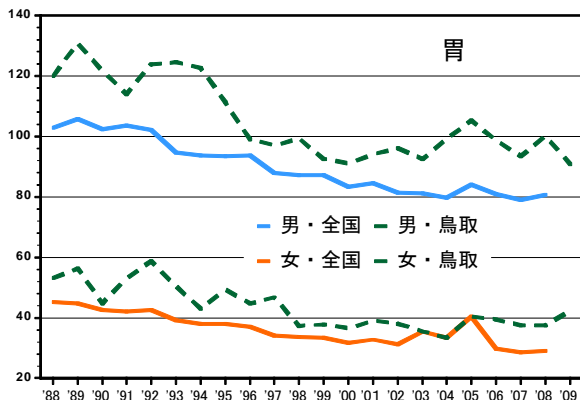
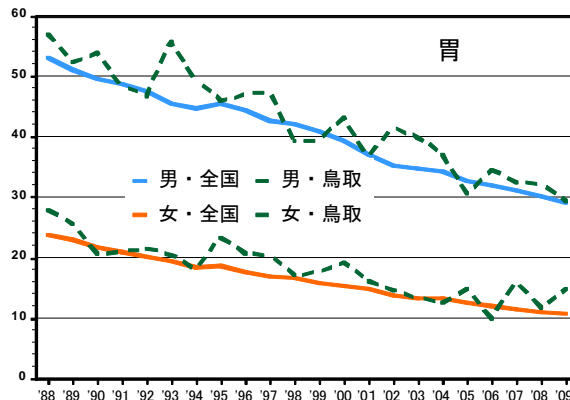


図 7-2 年齢調整死亡率—胃—



胃においては、罹患は減少傾向が観察される。

図 6-3 年齢調整罹患率—結腸—

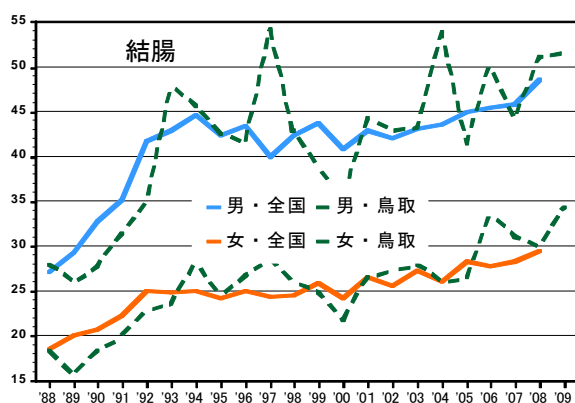
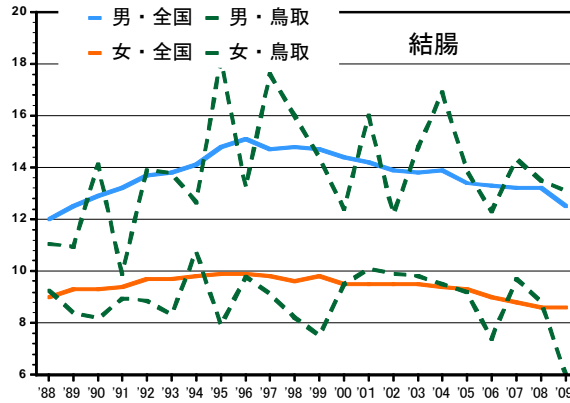


図 7-3 年齢調整死亡率—結腸—



結腸においては、死亡は減少傾向を示す。

図6-4 年齢調整罹患率-肺-

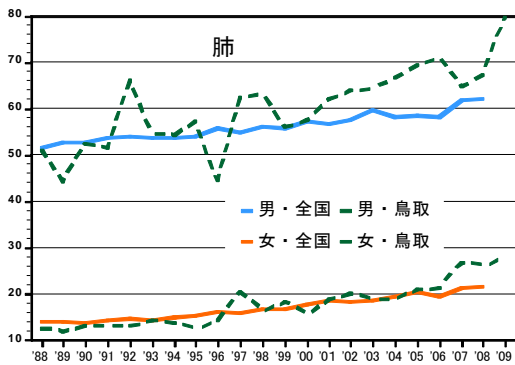
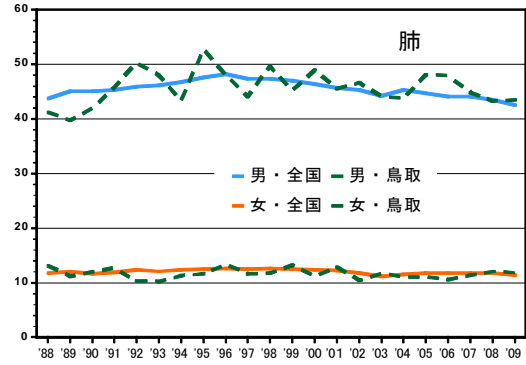


図7-4 年齢調整死亡率-肺-



肺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-5 年齢調整罹患率-乳房-

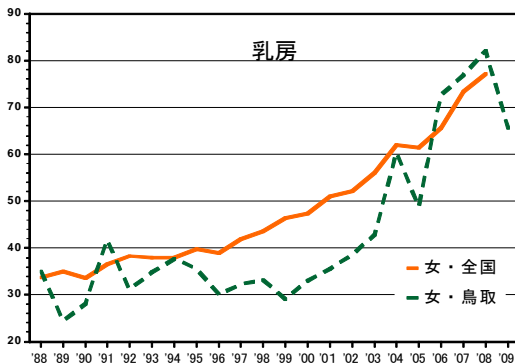
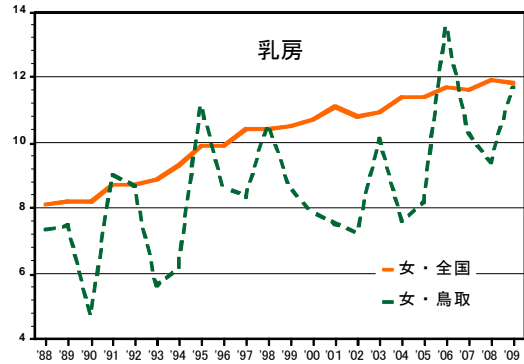


図7-5 年齢調整死亡率-乳房-



乳房においては、罹患は減少傾向にあるが、死亡は増加傾向にある。

図6-6 年齢調整罹患率-子宮-

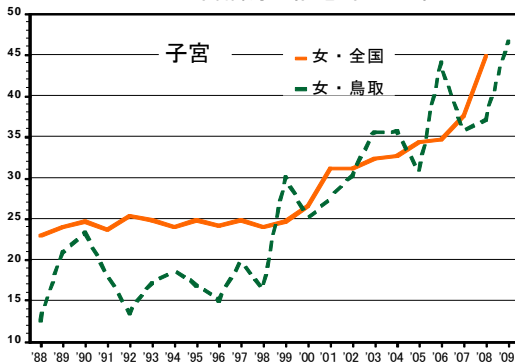
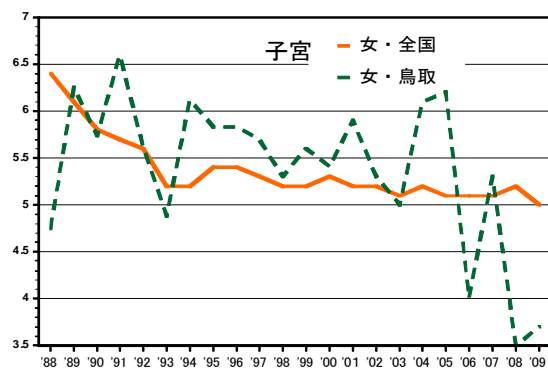


図7-6 年齢調整死亡率-子宮-



子宮においては、罹患、死亡とも増加傾向にある。

図6-7 年齢調整罹患率-前立腺-

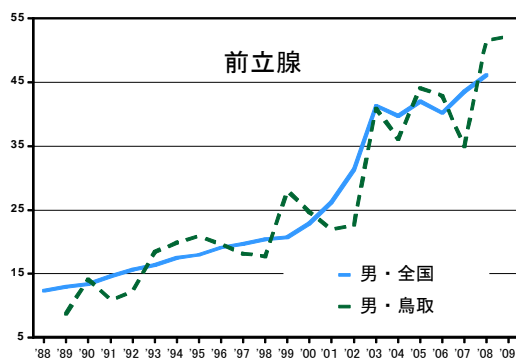
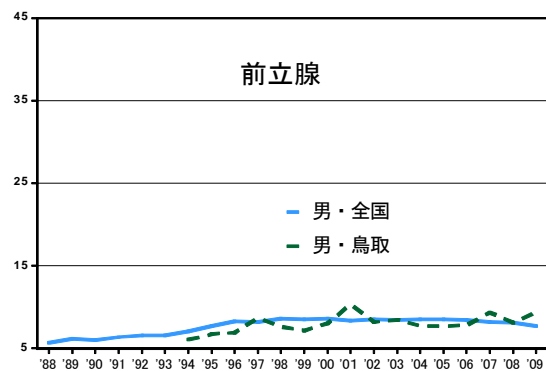


図7-7 年齢調整死亡率-前立腺-

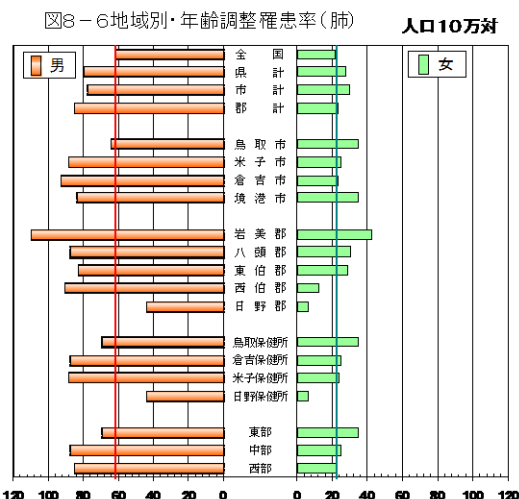
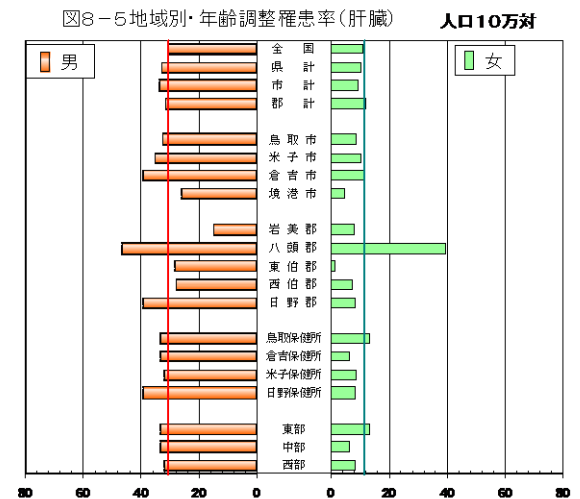
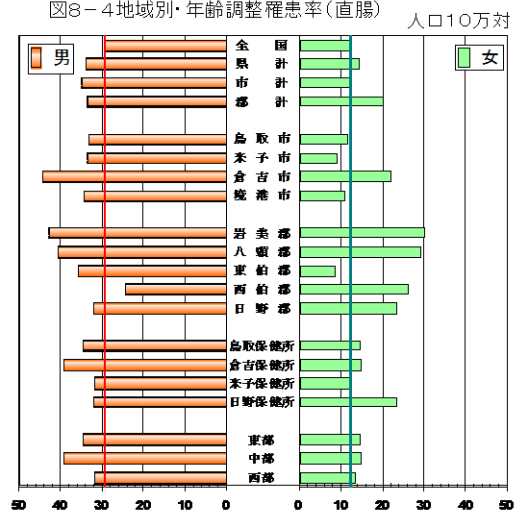
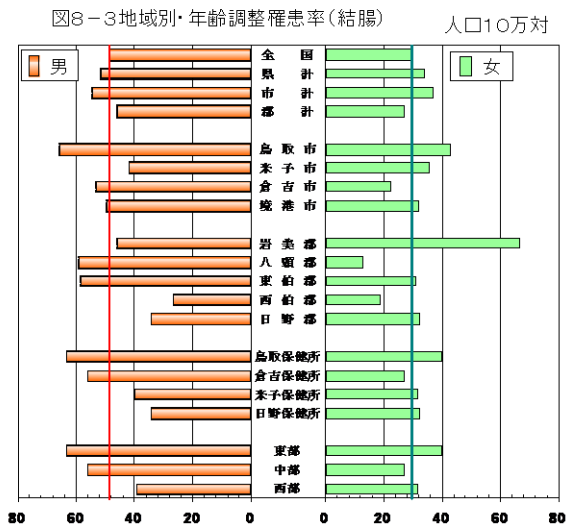
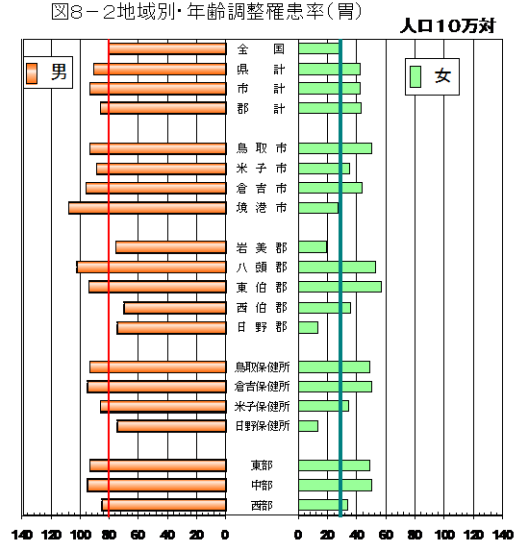
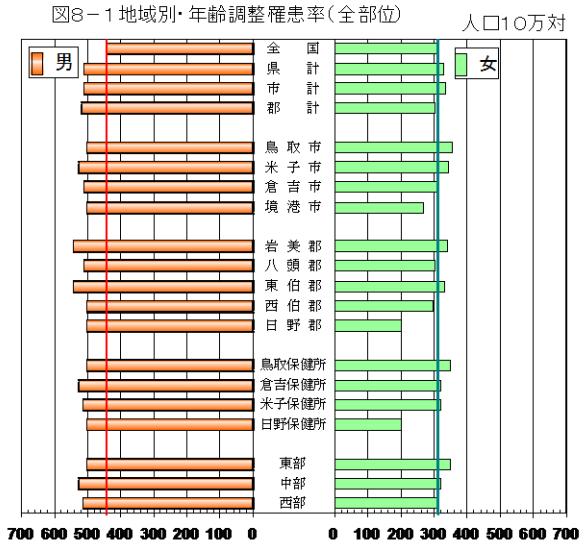


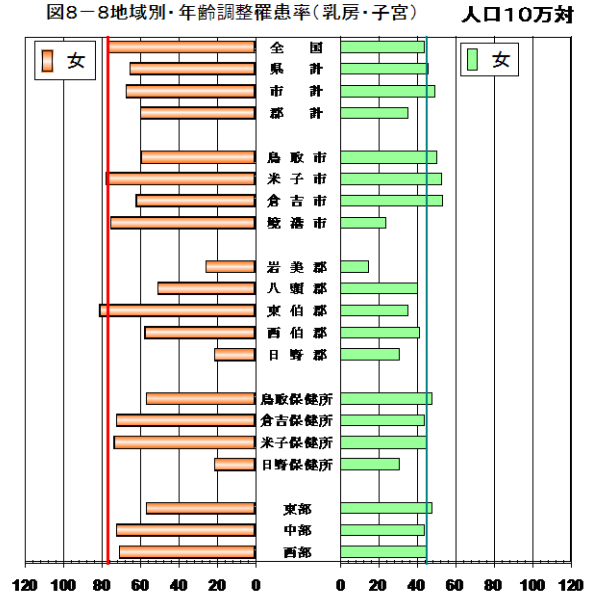
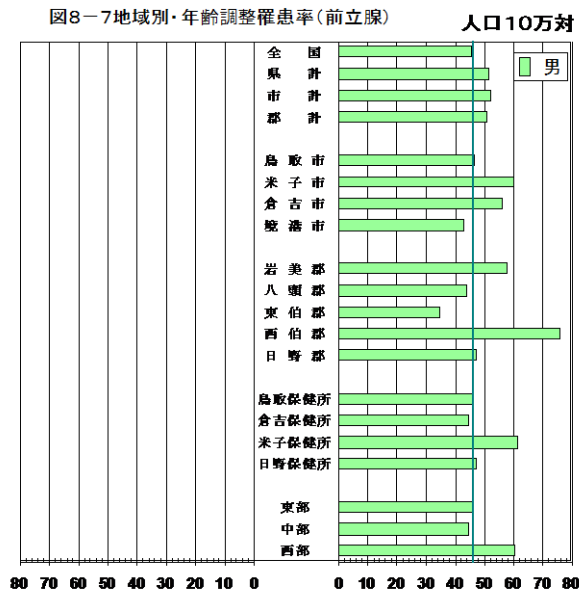
前立腺においては、罹患、死亡とも増加傾向にある。

4. がん罹患の地域別比較

a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男女の全部位、胃、結腸、直腸、肝臓、肺、前立腺、女の子宮が、中部では、男女の全部位、胃、直腸、肝臓、肺、西部では男女の全部位、胃、直腸、肺、男の肝臓、前立腺、女の結腸が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、鳥取市の男の結腸、境港市の男の胃、日野郡の女の乳房、西伯郡の男の前立腺が高い罹患率を示した（図8-1～図8-8）。





b) 標準化罹患比 (全国=100) による比較

東部では男の結腸、女は胃、肺、中部では男の肺、女の胃、西部では男の肺が高い罹患比を示した。しかし西部では女の肝臓が76.4、中部の女の肝臓が66.7と低い罹患比を示した。(表2)。

市郡別には、鳥取市の男の結腸が142.4、女の胃が158.9、米子市の男の前立腺が133.1、女の肺が133.5、倉吉市の男の肺が149.4、女の直腸が186.5、境港市の女の肺が150.7、直腸が147.1、岩美郡の女の直腸が153.4、結腸が146.1、八頭郡の男女の肝臓が149.2、251.9 東伯郡の女の胃が172.2、結腸が128.5、西伯郡の男の前立腺が187.7、女の直腸が210.5、日野郡の男の前立腺が119.0、と高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においては鳥取市の男の結腸が142.0、米子市の女の肺が158.3、倉吉市の男の前立腺が150.1、境港市の女の直腸が233.8、岩美郡の女の直腸が、268.1、八頭郡の女の肝臓が240.0、東伯郡の男の前立腺が261.8、西伯郡の男の直腸が128.7、日野郡の男の前立腺が223.2と高い死亡比を示した(表2, 3, 4)。

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	113.2	108.6	133.9	121.1	109.3	112.8	—
	中部	114.0	114.3	108.4	107.9	100.6	131.0	—
	西部	112.7	100.9	82.0	108.4	110.7	128.1	—
女	東部	115.4	152.5	125.6	109.1	123.3	131.3	77.1
	中部	109.5	158.1	111.2	129.7	66.7	120.9	97.3
	西部	104.5	104.3	97.5	114.2	76.4	110.9	98.4

(黄色は、130以上)

表3 平成21年・地域別標準化罹患比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	113.1	109.7	106.5	133.8	107.4	111.1	113.3	115.4	108.1	92.4	122.7	120.8	118.2	89.7	99.0
市計	114.1	114.2	110.4	136.3	117.6	118.1	118.0	104.7	111.6	93.3	123.7	132.9	116.7	93.6	110.2
郡計	111.1	99.8	98.2	128.5	85.2	96.2	102.6	138.7	100.5	90.4	120.7	95.0	121.4	80.1	68.8
鳥取市	113.3	118.3	109.8	158.9	142.4	134.4	117.9	98.5	105.7	95.9	107.0	133.9	105.7	80.3	105.4
米子市	115.6	115.1	106.9	109.7	89.7	112.3	117.3	69.3	118.3	92.8	132.1	133.5	133.1	109.5	128.0
倉吉市	113.3	105.5	112.1	141.9	108.7	91.1	130.4	186.5	121.2	111.0	149.4	117.9	122.6	80.3	113.7
境港市	113.1	102.3	123.9	115.4	111.7	100.5	102.8	147.1	101.6	53.9	137.0	150.7	99.9	119.2	55.5
岩美郡	113.5	119.2	79.0	108.2	118.0	146.1	119.2	153.4	52.0	125.4	141.4	118.0	127.4	68.9	93.3
八頭郡	112.3	98.8	113.4	139.1	97.0	73.9	138.1	145.0	149.2	251.9	129.8	124.4	90.3	61.8	64.3
東伯郡	114.6	112.9	116.1	172.2	108.1	128.5	89.2	80.6	83.5	28.6	115.9	123.5	84.5	111.9	80.8
西伯郡	109.7	86.1	70.6	93.9	49.2	65.2	87.1	210.5	96.7	57.7	130.8	51.7	187.7	69.1	60.5
日野郡	99.2	80.2	97.8	77.3	60.4	78.7	111.5	113.8	111.4	57.7	79.8	50.4	119.0	36.2	30.4
鳥取保健所	113.2	115.4	108.6	152.5	133.9	125.6	121.1	109.1	109.3	123.3	112.8	131.3	104.5	77.1	99.4
倉吉保健所	114.0	109.5	114.3	158.1	108.4	111.2	107.9	129.7	100.6	66.7	131.0	120.9	101.7	97.3	96.3
米子保健所	113.9	106.5	101.1	106.8	83.8	99.2	108.1	114.2	110.7	78.2	132.5	116.5	140.8	102.5	103.7
日野保健所	99.2	80.2	97.8	77.3	60.4	78.7	111.5	113.8	111.4	57.7	79.8	50.4	119.0	36.2	30.4
東部	113.2	115.4	108.6	152.5	133.9	125.6	121.1	109.1	109.3	123.3	112.8	131.3	104.5	77.1	99.4
中部	114.0	109.5	114.3	158.1	108.4	111.2	107.9	129.7	100.6	66.7	131.0	120.9	101.7	97.3	96.3
西部	112.7	104.5	100.9	104.3	82.0	97.5	108.4	114.2	110.7	76.4	128.1	110.9	139.0	98.4	99.8

表4 平成21年・地域別標準化死亡比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	103.8	99.6	96.3	129.7	108.1	84.3	100.0	80.2	113.1	106.3	102.5	96.4	127.4	94.4	90.2
鳥取市	102.3	100.1	88.7	125.1	142.0	77.7	104.7	33.9	100.9	119.3	111.8	80.5	96.0	82.8	65.7
米子市	89.5	103.9	89.6	112.6	88.5	61.3	79.0	59.2	98.2	102.3	95.6	158.3	104.8	134.8	142.8
倉吉市	97.5	96.8	88.6	119.9	116.2	82.0	75.2	139.7	128.4	95.1	104.7	85.0	150.1	104.8	107.8
境港市	123.0	101.7	99.4	222.3	91.9	100.8	77.0	233.8	197.1	26.5	118.8	111.4	188.5	54.2	57.3
岩美郡	113.5	103.2	98.8	114.4	170.9	89.4	196.1	268.1	76.4	178.7	81.2	35.9	74.2	-	-
八頭郡	125.8	116.2	121.2	140.4	150.0	146.3	37.3	163.3	173.7	240.0	135.1	87.5	54.7	138.8	56.9
東伯郡	122.1	102.3	109.6	209.7	59.9	112.8	124.4	60.9	146.8	82.0	93.4	57.5	261.8	105.9	93.8
西伯郡	105.0	69.8	123.0	51.7	89.3	96.8	128.7	-	50.5	65.6	76.9	58.6	76.7	56.0	76.5
日野郡	86.2	110.5	65.7	105.8	37.6	30.9	205.6	189.2	105.0	80.7	85.5	123.8	223.2	-	107.1
鳥取保健所	106.8	102.9	94.5	126.8	145.0	89.7	99.5	69.8	111.1	143.2	113.6	78.6	87.7	86.0	60.2
倉吉保健所	111.0	99.7	100.1	167.8	85.3	98.4	102.1	97.5	138.4	88.0	98.5	70.3	211.5	105.3	100.3
米子保健所	98.4	95.1	99.1	113.9	89.2	76.2	90.3	71.2	102.4	81.4	94.7	126.3	110.6	104.6	114.2
日野保健所	86.2	110.5	65.7	105.8	37.6	30.9	205.6	189.2	105.0	80.7	85.5	123.8	223.2	-	107.1

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は70歳代でピークを示し、80歳代以降は急激に減少した。子宮も40歳代でピークを示し、50歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した。(図9-1～図9-15)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2008-2009年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層においてほぼ4倍も増加した。(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

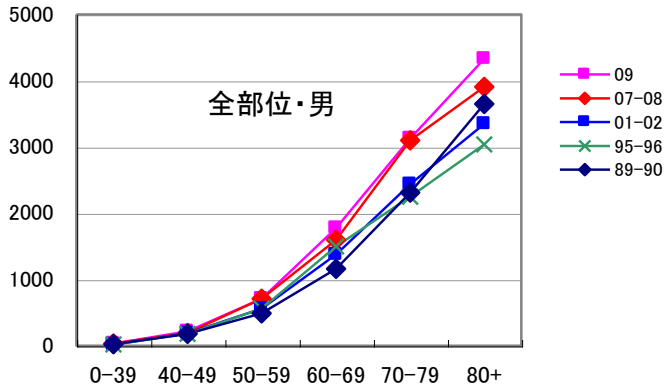


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

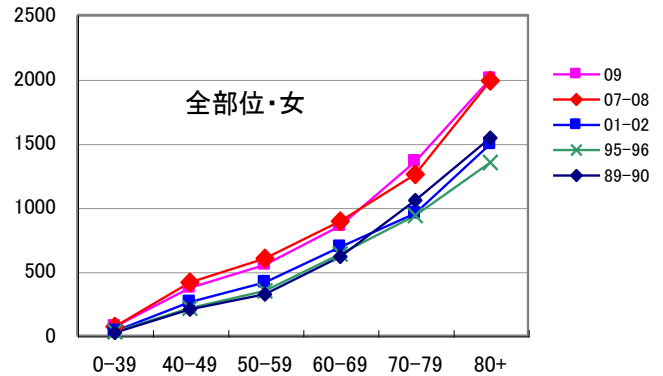


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

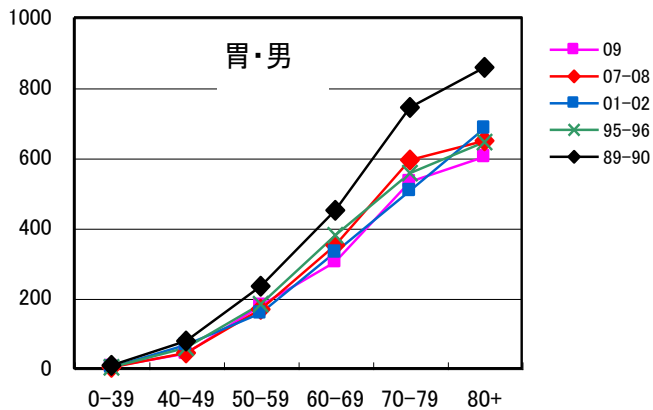


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

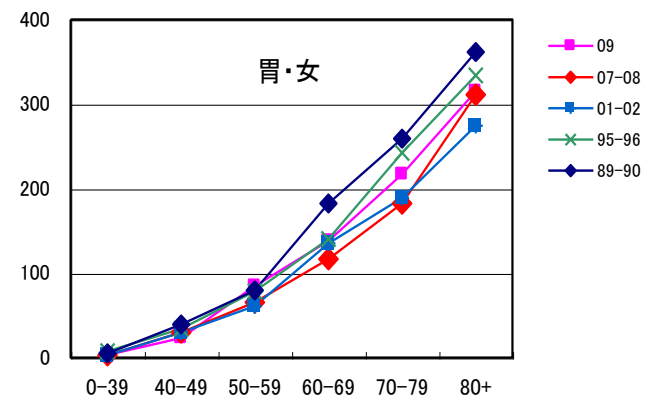


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

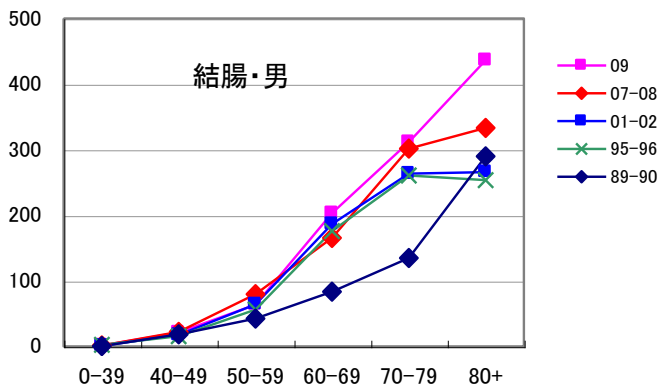


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

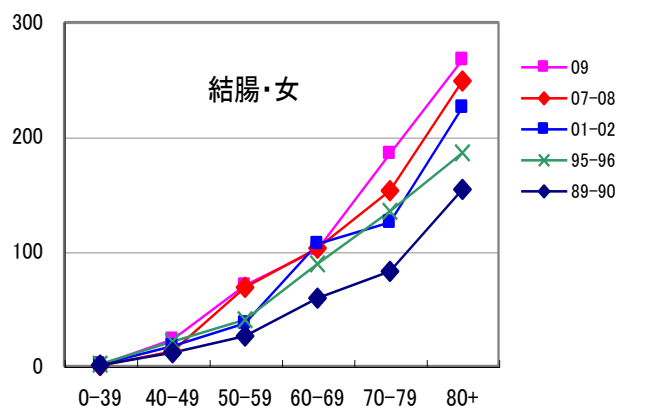


図9-7 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

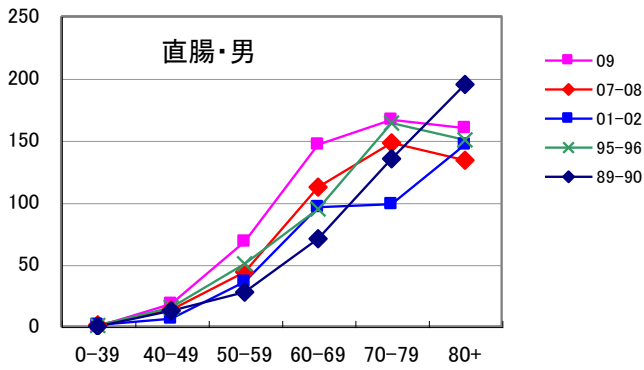


図9-8 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

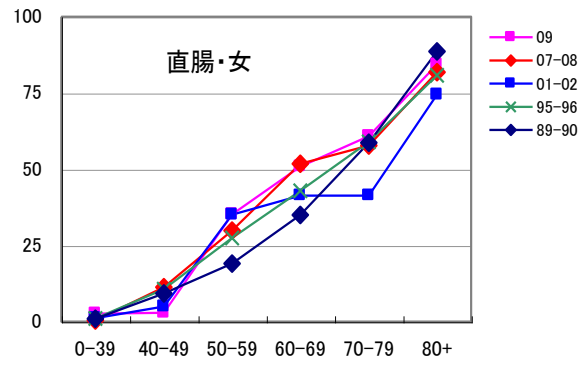


図9-9 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

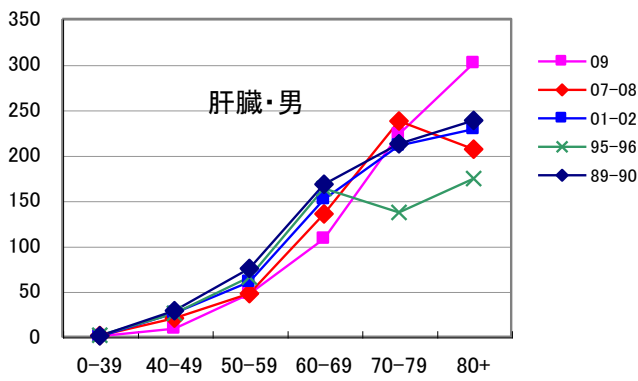


図9-10 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

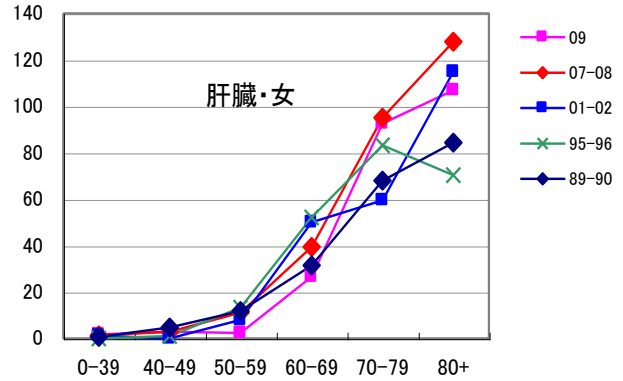


図9-11 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

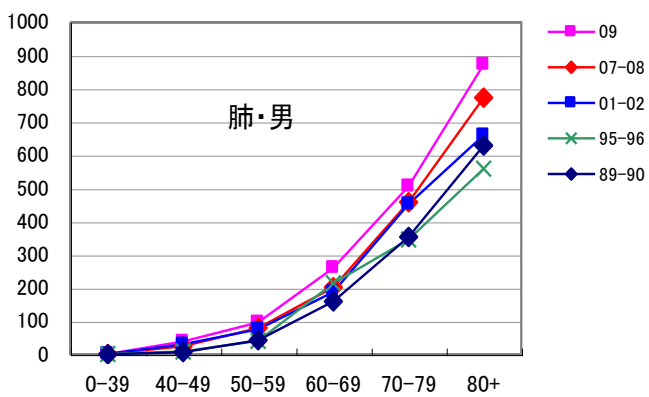


図9-12 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

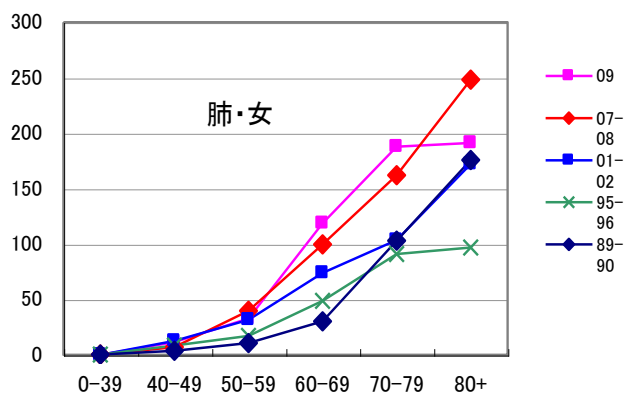


図9-13 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

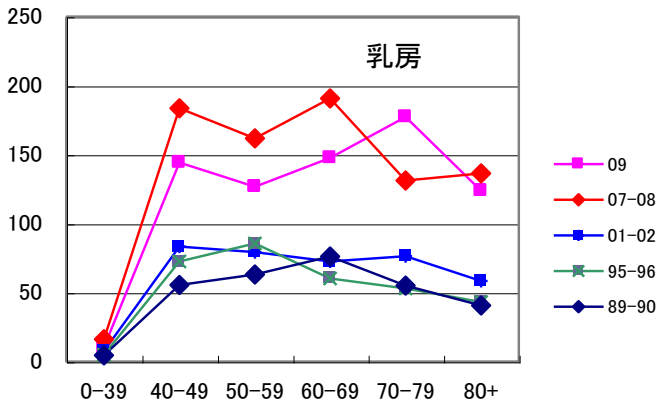


図9-14 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

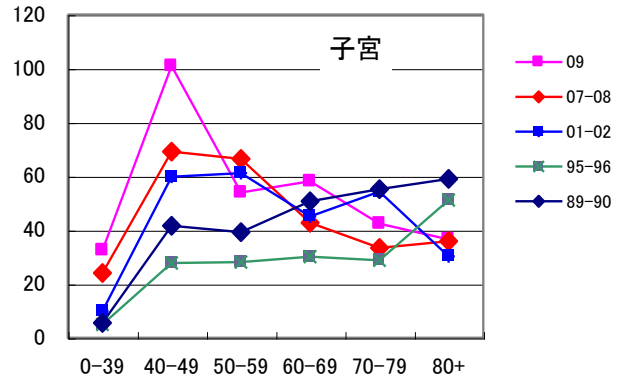
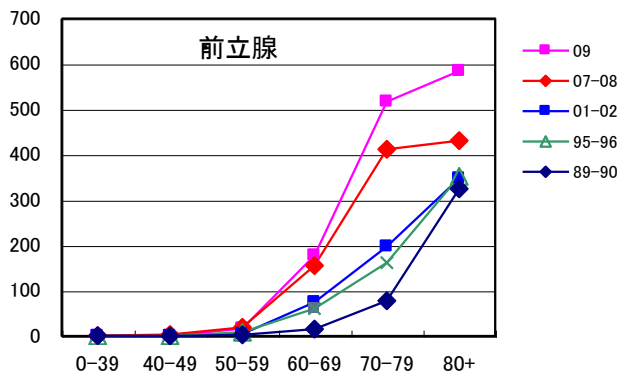


図9-15 年齢10歳階級別がん罹患率の推移



(単位: %) 乳房 子宮

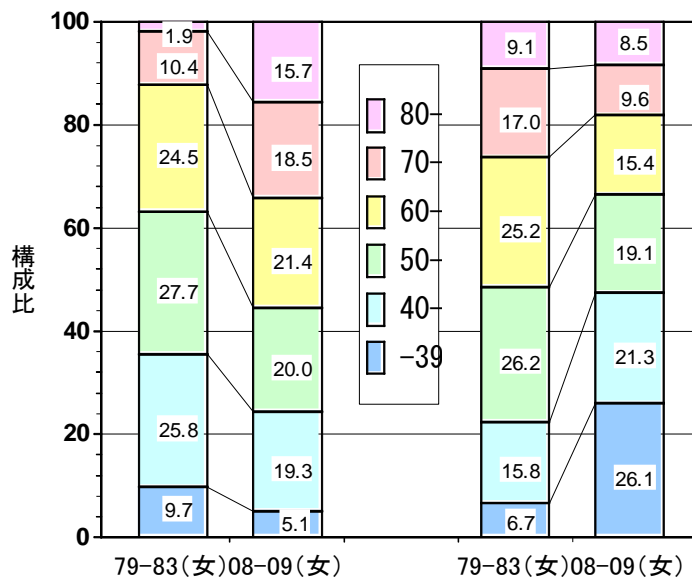


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

表5 部位別・受診動機別集計結果(%)

a) 受療動機別集計

2009年標準集計対象

2009年診断日とされた診断票に基づいて受診動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、37.7%、次いで他疾患治療中17.0%、各種がん検診、健康診断（人間ドック等）の順となった。部位別には、有訴受診は乳房が最も高く、健康診断は胃で、各種がん検診は乳房が最も高く23.6%、次いで結腸、子宮の順であった。他疾患治療中は肝臓が43.3%で最も高く、次いで肺、結腸、全部位の順となった。（表5）。

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	37.7	6.3	10.0	17.0	29.0	100.0
胃	27.5	12.4	13.0	15.7	31.5	100.0
結腸	31.8	6.1	20.7	17.0	24.4	100.0
直腸	44.6	5.4	10.8	11.7	27.5	100.0
肝臓	23.5	2.1	2.7	43.3	28.3	100.0
肺	30.9	7.5	11.0	17.9	32.7	100.0
乳房	49.4	2.6	23.6	7.1	17.2	100.0
子宮	37.9	2.1	13.6	5.7	40.7	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

表6 部位別・治療方法別患者割合(%)

- 2009年診断

(1) 手術割合：全部位、胃、結腸、肝臓、肺

(2) 放射線治療割合：直腸、乳房

また、鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肝臓、肺、全部位、直腸、胃、子宮、乳房、結腸、の順となった。

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	61.7	59.1	8.9	9.8	29.3
胃	C16	77.6	71.2	0.3	0.6	22.1
結腸	C18	80.8	78.1	0.4	0.6	18.8
直腸	C19-C21	74.0	81.1	3.8	2.1	22.2
肝臓	C22	44.8	19.2	1.9	2.1	53.3
肺	C33-C34	41.9	33.6	12.4	21.9	45.7
乳房	C50 D05	56.6	87.2	23.2	18.8	20.1
子宮	C53-C55 D06	66.5	68.2	12.9	18.2	20.6

*全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成24年のがん患者診断票届出総数は6,583件で前年に比較し1,039件の増加であった。地域別では東部で2,596件、中部で1,097件、西部で2,890件で、前年に比していずれも増加であった（表7）。詳細は、33～36頁（表3-1～表4-2）を参照して戴きたい。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1989年～2012年）

	1989	1992	1995	1998	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
拠点病院	1,169	1,213	932	980	1,300	1,397	2,055	2,474	1,916	1,838	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134
準拠点病院	612	645	597	540	607	704	621	783	877	1,420	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686
その他病院・診療所	601	660	589	560	409	427	384	438	497	489	577	604	507	644	652	763
東部	1,294	1,023	764	780	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596
中部	474	417	481	476	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986	942	1,097
西部	614	1,078	871	822	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890
県全体	2,382	2,518	2,118	2,080	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	6,583
HV/I(%) 鳥取県	56.1	53.7	47.6	46.3	54.7	57.9	60.4	61.8	65.5	66.7	71.6	74.7	76.2	-	-	-
HV/I(%) 全国	54.1	62.0	63.0	66.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	69.4	72.8	-	-	-	-
DCN/I(%) 鳥取県	21.5	24.5	28.2	36.5	32.9	26.1	27.3	24.0	19.0	18.1	14.7	14.3	12.7	-	-	-
DCN/I(%) 全国	29.8	23.9	24.2	28.2	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	26.7	24	-	-	-	-
IM比(%) 鳥取県	1.8	1.9	1.7	1.7	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2	-	-	-
IM比(%) 全国	1.5	1.6	1.6	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	2	2	-	-	-	-

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院

準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/M比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1	30.1	2.3	1.8	66.7	64.9
2007	14.7	26.7	2.3	2.0	71.6	69.4
2008	14.3	24.0	2.2	2.0	74.7	72.8
2009	12.7		2.2		76.2	

*1: 年度により採用府県市の件数が変動
 I/M比: 罹患数の死亡数に対する比
 HV/I(%): 罹患患者中の組織診実施割合

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較
 届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患患者数における組織診実施割合 (HV/I%) の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I%は平成2年以降全国値を下回っているが、平成17年以降は全国値を上回った。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から4年間は届出件数の減少によりDCNは全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2009年の標準集計では前年より約1.6%減少の12.7%となり、改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。地域がん登録協議会では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1984	1990	1996	2009	女性	1979	1984	1990	1996	2009
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	11.7	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	14.1
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	5.0	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	10.5
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	8.9	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	16.1
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	8.7	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	11.0
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	6.1	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	4.3
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	21.9	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	29.5
胆嚢	71.4	47.0	45.7	42.6	12.3	胆嚢	65.2	41.9	39.6	60.0	29.4
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	31.1	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	25.8
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	15.0	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	16.5
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	9.1	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	4.9
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	8.2	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	4.7
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	6.8	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	20.0
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	8.3	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	9.1
リンパ						リンパ					
組織	44.4	28.6	53.7	61.2	11.8	組織	25.0	33.3	52.0	42.9	13.2
造血						造血					
組織	41.2	0.0	76.2	53.8	18.5	造血	47.1	0.0	40.0	70.0	30.6
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	14.6
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	2.6

b) 部位別にみたDCNの比較

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、男の膵臓、女では造血組織が30%以上のDCNを示した。

その他の部位については、顕著なDCNの低下が見られ、男女とも20%を割って、10%代からヒト桁代となる数値が示されて、登録精度の向上が観察された。とりわけ、女の直腸、乳房、子宮、甲状腺が低値を示した(表9)。

c) 地域別にみたDCNの比較

平成21年の地域別・部位別DCNにおいて、県全体では肝臓が最も高く24.4%、次いで肺が15.5%であった。この傾向は、市計、郡計および東部でも同様であった。(表10)。

表10 平成21年 地域別・部位別DCN (%)

市町村	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
県計	12.7	11.7	9.8	5.4	24.4	15.5	5.2	4.7
市計	12.1	10.8	8.8	5.1	25.8	15.6	5.1	4.1
郡計	14.2	13.7	12.5	6.2	21.3	15.2	5.4	7.1
鳥取保健所	12.6	9.2	8.3	8.7	30.4	15.2	5.1	1.7
倉吉保健所	13.3	13.5	14.3	1.9	23.9	10.2	5.0	11.1
米子保健所	12.2	12.5	9.1	4.2	16.5	18.1	5.4	4.9
日野保健所	16.8	25.0	9.1	0.0	37.5	23.1	0.0	0.0
東部	12.6	9.2	8.3	8.7	30.4	15.2	5.1	1.7
中部	13.3	13.5	14.3	1.9	23.9	10.2	5.0	11.1
西部	12.5	13.4	9.1	3.9	18.1	18.4	5.3	4.8

登録精度の改善が続く鳥取県地域がん登録

平成25年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 平成25年8月22日（木） 午後1時40分～午後3時30分
- 場 所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
- 出席者 21人
魚谷健対協会長、尾崎委員長
明穂・岡田・瀬川・岩垣・西土井・平田・南崎・藤井・村上・日野・
国政・吉田・原田・岡本幹三各委員
県健康政策課がん・生活習慣病対策室：下田課長補佐、山根係長、
熊谷主事
健対協事務局：谷口事務局長、田中主任

挨拶（要旨）

〈魚谷会長〉

本県のがん死亡率は全国と比較して高く推移しているとは伺っているが、今後の対策について検討を行うには、がん登録の全国標準化データシステムの導入は重要であると考えます。導入に向けて、活発なるご協議をお願いします。

〈尾崎委員長〉

岸本拓治先生の後任として、今年より専門委員長に就任しました。よろしくをお願いします。

鳥取県のがん登録は全国有数の歴史があり、約40年間のデータを蓄積しており、ここ10年間で精度が非常に向上しており、全国でも上位の成績で、これもひとえに鳥取県医師会を中心とした会員の皆様のご協力によるものと感謝している。

日本も世界標準に合わせるように、全国標準化データシステムの導入が進められているが、歴史があり、蓄積データが多いところほどデータの移行が難しく、まさしく、鳥取県は過去の財産を失わずに新しい全国統一されたがん登録に取り組もうとしているところで、重要な局面に差しかかっている。

鳥取県のがん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万人対）は全国と比較して高く推移しており、特に男性のがん死亡率は高い。今後はがん登録データを活用して、がん対策に活かしていくことが重要な課題である。

報 告

1. 平成24年度がん登録事業報告

1) 鳥取県における平成21年がん罹患・受療状況標準集計結果：岡本委員

a) 罹患集計

(1) 罹患数

がんの全部位では罹患総数4,721件（男2,694、女2,027）で、部位別に男では胃>肺>前立腺>結腸>肝臓の順で全国と一致するが、女では胃>乳房>結腸>肺の順で女は順位が全国（2008年推計値）の乳房>結腸>胃の順位と一致しなかった。

罹患割合の年次比較では、男女とも結腸、女では乳房、肺において増加した。

(2) 粗罹患率

人口10万対798.6（男954.8、女656.0）であった。

(3) 年齢調整罹患率

人口10万対405.6（男511.3、女330.3）で、男女

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成21年（2009年）—

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ腫		
罹患数	2,694	101	462	275	165	178	73	90	441	317	122	51		
罹患割合 (%)	100.0	3.7	17.1	10.2	6.1	6.6	2.7	3.3	16.4	11.8	4.5	1.9		
粗罹患率	954.8	35.8	163.7	97.5	58.5	63.1	25.9	31.9	156.3	112.4	43.2	18.1		
調整罹患率	511.3	19.9	90.8	51.6	34.0	33.0	11.4	16.7	79.5	52.2	22.4	11.4		
全国推定罹患率	444.9	17.7	80.5	48.6	29.5	30.9	9.7	15.1	62.0	46.1	17.7	13.3		
女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ腫
罹患数	2,027	19	299	246	93	88	85	93	206	288	149	40	33	53
罹患割合 (%)	100.0	0.9	14.8	12.1	4.6	4.3	4.2	4.6	10.2	14.2	7.4	2.0	1.6	2.6
粗罹患率	656.0	6.1	96.8	79.6	30.1	28.5	27.5	30.1	66.7	93.2	48.2	12.9	10.7	17.2
調整罹患率	330.3	2.6	42.4	34.3	14.3	10.1	7.3	10.0	27.8	65.6	46.6	8.0	3.8	7.3
全国推定罹患率	311.2	2.7	29.1	29.5	12.3	11.1	6.3	9.1	21.7	77.1	44.7	10.2	3.6	8.4

*全国推定罹患率は2008年データを使用

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	113.2	108.6	133.9	121.1	109.3	112.8	—
	中部	114.0	114.3	108.4	107.9	100.6	131.0	—
	西部	112.7	100.9	82.0	108.4	110.7	128.1	—
	県計	113.1	106.5	107.4	113.3	108.1	122.7	—
女	東部	115.4	152.5	125.6	109.1	123.3	131.3	99.4
	中部	109.5	158.1	111.2	129.7	66.7	120.9	97.3
	西部	104.5	104.3	97.5	114.2	76.4	110.9	98.4
	県計	109.7	133.8	111.1	115.4	92.4	120.8	89.7

(アミは、130以上)

とも全国推計値（2008年）を上回る値を示した。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2008年）

前年（2008年）に比べて2009年は、男では胃、肝臓で、女では乳房、肝臓で減少傾向が見られた。男は、肺、直腸で、女は、胃、子宮、結腸、肺で増加傾向が観察された。

(5) 地域別標準化罹患比（全国=100）

東部では男は結腸、肺、女は胃、肺、中部では男の肺、女は胃、西部では男の肺、女の直腸、肺が高い罹患比を示した。

(6) 年齢階級別罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は40歳代と60歳代でピークを示し、70歳代にかけて減少しその後横ばい状態を示した。子宮は40歳代でピークを示し、

50歳代にかけて減少し、その後横ばい状態を示し、70歳代以降漸減した。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2008-2009年までの2つの期

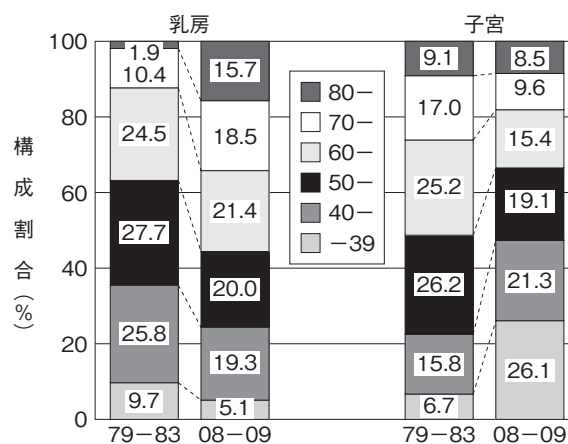


図1 年齢階級別罹患構成比の年次比較

表3 部位別・受診動機別集計結果 (%) 2009年標準集計対象

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	37.7	6.3	10.0	17.0	29.0	100.0
胃	27.5	12.4	13.0	15.7	31.5	100.0
結腸	31.8	6.1	20.7	17.0	24.4	100.0
直腸	44.6	5.4	10.8	11.7	27.5	100.0
肝臓	23.5	2.1	2.7	43.3	28.3	100.0
肺	30.9	7.5	11.0	17.9	32.7	100.0
乳房	49.4	2.6	23.6	7.1	17.2	100.0
子宮	37.9	2.1	13.6	5.7	40.7	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移 (1992年-2012年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
拠点病院	1,213	952	1,179	932	1,158	1,289	980	1,187	1,111	1,300	1,397	2,055	2,474	1,916	1,838	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134
準拠点病院	645	648	647	597	500	586	540	545	499	607	704	621	783	877	1,420	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686
その他病院・診療所	660	593	655	589	697	529	560	521	402	409	427	384	438	497	489	577	604	507	644	652	763
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986	942	1,097
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,554	6,583
HV/I (%)	鳥取県 53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	60.4	61.8	65.5	66.7	71.6	74.7	76.2	—	—	—
全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	69.4	72.8	—	—	—	—
DCN/I (%)	鳥取県 24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	27.3	24.0	19.0	18.1	14.7	14.3	12.7	—	—	—
全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	26.7	24.0	—	—	—	—
IM比 (%)	鳥取県 1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2	—	—	—
全国	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	2.0	2.0	—	—	—	—

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院
準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において約30年前の4倍近く増加した。

b) 受診動機別集計

全部位については、有訴受診の37.7%、次いで他疾患治療中の17.0%、各種がん検診、健康診断(含人間ドック)の順となった。

部位別では、肝臓で他疾患治療中の43.3%が顕著であった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況

平成24年(2012年)の届出総数は、6,583件で前年より1,039件の増加であった。地域別では、東部2,596件、中部1,097件、西部2,890件で、前年に比していずれも増加した。

d) 登録精度

(1) DCN

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成21年(2009年)は12.7%となり、昨年より約1.6%減少し、登録精度の向上が見られた。

部位別には、問題となるDCN25以上を示す部位は男女とも膀胱で、女では胆嚢、肝臓、造血組織であった。

(2) I/M比(罹患数の死亡数に対する比)

2.20で全国値2.0(2008年推計値)を上回る値を示した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、76.2%で前年集計値より約1.5%の増加が見られた。この値は全国推計値72.8%(2008年推計値)と比較すると、かなり改

善されてきたといえる。

(4) 登録精度の向上のための届出勧奨の送付

平成19年(2007年)標準集計の登録精度はDCN=12.7%と改善されているが、さらなる精度向上をめざして平成24年(2012年)度も前年度に引き続き県内医療機関へ鳥取県健康対策協議会の会長名およびがん登録対策専門委員会委員長名で届出勧奨を実施した。

2) 平成24年(2012年)度鳥取県がん登録事業

報告書(平成20年(2008年))集計の印刷・配布:岡本委員

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

2. 標準化データベースシステム(DBS)の導入

にあたっての打合せ及びシステムの更新:

下田県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐

国が推奨する『地域がん登録の標準化』を進めるにあたり、平成25年3月15日に国立がん研究センターの準備状況調査が鳥取大学医学部内の鳥取県地域がん登録室にて行われ、県健康政策課、鳥取大学医学部環境予防医学分野の担当者が対応。機器整備を含め、様々な技術的助言を頂いた。今後、国立がん研究センター等とも連携を図りながら、標準化の円滑な導入を目指す。

この時の協議内容を踏まえ、平成27年1月からの標準化DBSの運用開始に向けた今後のスケジュール案は次のとおりである。

- ・平成25年8月 県健康政策課が国立がん研究センターに地域がん登録標準システム利用申請。(8月12日申請済み)
- ・データ移行準備(随時):過去データの定義、対応表作成、ロジカルチェック
- ・平成26年6月 医療機関に標準登録票を配布、依頼。
- ・平成26年夏頃 新サーバ(標準化DBS用)調達
- ・平成26年秋頃 標準化DBS稼働動作調整開始

標準化DBS構築(約2か月間)

(稼働確認は1か月あれば可能。DBSインストール、動作調整等は、がん統計センターが行う)

- ・データの最終エラーチェック・修正完了
- ・標準化DBSの過去データの一括移行

3. がん登録の法制化について:

下田県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐

現在、「地域がん登録」は健康増進法に基づく努力義務により、全ての都道府県で実施され、また、施設別のデータを解析する「院内がん登録」は、厚生労働省が指定するがん診療連携拠点病院を中心に実施されている。

平成24年6月厚生労働省が策定した「がん対策推進基本計画」によると、5年以内に、法的位置づけの検討も含め、効率的な予後調査体制の構築や院内がん登録を実施する医療機関数の増加を通じて、がん登録の精度を向上させることを目標としており、また、全てのがん患者を登録し、予後調査を行うことにより、正確ながんの罹患数や罹患率、生存率、治療効果等を把握し、国民、患者、医療従事者、行政担当者、研究者等が活用しやすいがん登録を実現することを目標としている。

現在、超党派の議員連盟「国会がん患者と家族の会」は『がん登録等の推進に関する法律案骨子案』を作成し、ホームページ上にてパブリックコメントの募集を行っている。

この法案によると、他の先進国と同様に国の責任で、がんの罹患・診療・転帰などの情報を中央に集める。全ての病院に対して罹患情報を都道府県に届け出るよう義務付け、がん診療に携わる診療所にも、手挙げ方式で情報の届出を義務付けられる。集まった情報は、都道府県で情報の照合等を行った後、国に提供。さらに国(実際の作業は国立がん研究センター)が、各地の情報を「全国がん登録データベース」に集約する。市町村や都

道府県を通じて患者の生存確認情報や死亡情報を収集し、全国がん登録データベースと突合作業を行うことで生存率等のデータ解析が可能となるというもの。

国の担当者によると、がん登録の法制化の成立はそう遠くないと思われるとのことだった。

協 議

1. 平成25年度事業計画

1) 平成22年（2010年）がん罹患・受療状況標準集計

平成22年（2010年）における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

2) 登録精度の向上のための届出勧奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録

近年、拠点病院構想の実施により登録精度は著しく改善してきているが、引き続き登録精度の向上をめざして、県内主要病院を対象にした届出勧奨を進める。また、平成22年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

2. 標準化DBSシステム導入にあたっての今後の対応

標準化DBSシステム導入にあたっての今後の対応について、検討がなされた。

過去データの移行作業と新登録票による入力作業は、平行作業が可能であることから、平成26年は登録票の移行期とし、平成26年6月1日からは全国で統一された『標準登録票』で提出して頂くこととなる。様式（登録項目）が変更になること

について、平成25年度中に全医療機関へ周知を図ることとなった。

大半の医療機関においては、紙媒体で提出されているので、『標準登録票』での提出となっても、大きな影響はないと思われる。しかし、電子媒体によって提出されている県内15医療機関においては、現行登録システムでは対応できなくなるため、早期から登録項目変更についてアナウンスしていくことが大切である。また、国立がん研究センターからは、地域がん登録の医療機関用のデータ入力システムの無料提供や指導マニュアルの提供は可能と助言を頂いている。今後の対応について、病院の実務者を対象とした説明会を開催してはどうかという意見があった。

〈今後の国の動向に注意〉

本会終了後、県は、法制化に伴い、国が進める現行の標準登録項目が今後一部変更になる可能性があるとの情報を国立がん研究センターより入手した。本県では来年度内を目途に標準登録項目への移行を予定しているが、法制化に伴い、数年のうちに再度、標準登録項目が変更される可能性があり、その場合、一部医療機関においては、数年のうちに2重の負担が発生することも危惧される。

このように今後、法制化により、大きな動きが予見される。本県の登録項目の変更時期等については、引き続き情報収集を行いつつ、慎重に見極める必要がある。

3. 平成25年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

4. 本県がん登録事業の更なる充実について

県は、平成25年4月に「第二次鳥取県がん対策推進計画」を策定し、本計画は、平成25年度から

平成29年度までの5か年計画である。この計画において、がん対策におけるがん登録の重要性を鑑み、「がん登録（がんの実態把握・対策の評価）」が施策の一項目に挙げられ、地域がん登録の集計データの更なる有効活用等について、鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会を通じ検討し、集計結果をホームページなどで公開すること、また、地域がん登録情報を活用した、本県の

がんの実態把握のための詳細な統計分析（がん罹患・死亡、登録罹患者の5年相対生存率、がん検診受診履歴との照合等）について、今後検討することとなっている。

この件については、ワーキンググループを立ち上げ、どんな取り組み等を行っていくのか、今後、ワーキンググループの中で活用に係る案を練り検討し、委員会に諮ることとなった。

鳥取県健康対策協議会のホームページでは、各委員会の概要、委員会記録、出版物、従事者講習会から特定健診の情報まで随時更新しています。

なお、鳥取県医師会ホームページ（<http://www.tottori.med.or.jp>）のトップページ左領域のメニュー「鳥取県健康対策協議会」からもリンクしています。

→ 「鳥取県健康対策協議会」

<http://www.kentaikyoutottori.med.or.jp>



報告資料2

地域がん登録—その必要性と求められるもの

地域がん登録全国協議会 20 周年記念シンポジウム

鳥取大学医学部環境予防医学教授（鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会委員長） 尾崎米厚

■日 時 平成 25 年 12 月 8 日（日） 午後 1 時 30 分～午後 5 時 40 分

■場 所 JA 共済ビルカンファレンスホール 東京都千代田区平河町

2013 年 12 月 6 日国会会期末の日に「がん登録等の推進に関する法律」が成立した直後に、地域がん登録全国協議会の 20 周年記念シンポジウム「地域がん登録—その必要性と求められるもの」が東京で開催された。

全国のがん登録制度を推進する法的根拠ができた直後のシンポジウムであったので、がん登録を活用した今後の展望についてのシンポジウムが行われた。

講演は 3 本行われた。地域がん登録全国協議会理事長の田中英夫氏が、地域がん登録全国協議会 20 年の歴史を報告された。衆議院議員の塩崎恭久氏は、わが国のがん登録の現状と課題、法制化に向けての議論の経過、今回の法律の概要と今後の期待を報告された。台湾から招待された台湾国立大学の Mei-Shu Lai 氏は、台湾のがん登録システムを紹介された。台湾は既になんがん登録が法制化されており、極めて高い精度のがん登録を運営されている。現在は、臨床検査の詳細情報、腫瘍マーカーなど患者の治療にとって意味のある情報が追加され発展している。

シンポジウムでは、多方面からの 6 人のシンポジストによる報告が行われた。自らもがん患者である三原じゅん子参議院議員は、法律の成立を超党派で患者団体等と一緒に長期間取り組んできた経過やその際問題になった個人情報保護等の議論をどのようにクリアしてきた

かについて報告された。がん患者・家族の代表として、大阪のがんと共に生きる会の濱本満紀氏は、がん患者団体の願いの中で、患者本位の患者・家族の欲しい情報を得て、伝えるために患者団体を立ち上げ、がん登録を含め、わが国のがん対策推進のための活動の経験を紹介され、近年では、がん情報をわかりやすく提供する「大阪がんええナビ」を展開していることを報告された。患者は、病院ごとの治療成績の比較や自分の治療方法、受診施設の決定・検証に役立つ情報を求めていることを示された。国立がんセンターがん対策情報センターの西本寛氏は、がん登録情報を集約するナショナルセンターの立場と院内がん登録制度を発展させてきた経験から、今後のがん登録制度の法制化後の情報活用の展望を話された。患者が望む施設別の情報提供、診療報酬データとのリンケージによる新たながん治療の質の評価指標の提案、希少がんの検索システム等を紹介され、今後、標準化の制度を高め、研究利用と情報提供を発展させることの重要性を示された。大阪府立成人病センターの井岡亜希子氏は、大阪府のがん対策に地域がん登録の情報がどのように活用されてきたかを紹介された。人口動態統計、地域がん登録、国民生活基礎調査の情報を組み合わせて、がんの疫学の推移、死亡と罹患の関係、早期診断割合や生存率などを基に課題を明らかにし、考えらえる対策をとった場合にどの程

度の死亡率減少が見込めるかを推計し、対策別の目標値や優先順位を定めて府のがん対策を具体的に推進する方策を検討したことを報告された。大阪大学大学院医学系研究科の祖父江友孝氏は、がん情報センターから大学に移られた経験を生かし、研究者からの立場でがん登録情報のさらなる活用の展望について報告された。対策の進展にも患者の疑問に答えるためにも、今後はがん登録情報とその他の情報とのデータ照合による研究の重要性を示された。その際、個人情報保護の問題があるが、個人情報保護をとりつつ、情報とつなげる第三者機関等仕組みの工夫が可能であることを報告された。産業界からの報告として、製薬会社のグラクソ・スミスクライン株式会社の貝瀬俊彦氏は、製薬会社としては、治療の選択に用いられているメーカー等の情報があれば創薬などに有用であること、バイオバンク等の遺伝子情報や腫瘍検体などをもつデータベースとの連結が創薬や最適治療の選択に使えること、希少がんの全国規模の情報は希少疾患の治療法開発に活用できることを示された。英国等外国では、**Health Technology Assessment** を行い、総合的に治療や医療技術を評価して、推奨するべきものを絞り込むような取り組みにも用いられると良いのではないかと話された。米国では、がん登録（SEER）とメディケア（医療保険）とのリンクにより多くの研究がなされ、民間企業の参画で活用されていることが報告された。

参加者は、全国の地域がん登録関係者、医療関係者、民間企業の社員等であったが、がん登録の法制化は、歓迎されており、今後の利活用のための障壁や精度を上げる運用方法などについて議論がなされた。個人情報保護に配慮したマイナンバーの導入の必要性も話された。今後、地域がん登録の全国協議会がリードをとって、がん登録の精度を上げて、利活用を推進できるようにすることの重要性が確認された。法

律を実のあるものにするために、今後の予算獲得等のためにも、がん登録の意義を広く国民へ伝え、理解を深めてもらい、制度の支援をしてもらうような取り組みの重要性も確認された。

「がん登録等の推進に関する法律」の主な内容とその解釈を示す。

がん医療の質の向上及びがん予防の推進のために、鳥取県でも実施しているような地域がん登録の全国実施（全国がん登録）と院内がん登録の実施を義務付けるものである。

全国規模で、がん罹患を正確に把握し、がんの治療状況とその予後を把握し、医療関係者のみならず患者家族に情報提供することにより、がん医療の質の向上を目指す。これは、個人情報の厳格な管理のもと、患者個人の承諾を得ることなく、全数把握するものである。

全国がん登録で把握されるべき情報は今後政令以て示される予定だが、現在の鳥取県地域がん登録の情報とほぼ同等かやや項目が増加する程度だと考えられている。① がん罹患した者の姓名、性別、生年月日、② 届出を行った医療機関名、③ がんと診断された日、④ がんの発見経緯、⑤ がんの種類及び進行度（転移性のがんに係る原発性のがんの種類及び進行度が明らかではない場合にあつては、その旨）、⑥ ②の医療機関が治療を行っていたら、その治療内容、⑦ ③の日における居住地、⑧ 生存確認情報 等〔現状の地域がん登録の登録項目と同様の項目を想定〕。全国規模でがん登録を推進することにより、転帰の確認、都道府県をまたいだ受診などの把握がしやすくなる。病院は届出の義務を負い、届け出ないところへの罰則規定もある。都道府県が指定する診療所は届出義務はあるが罰則はない。都道府県は、届けられた情報を審査整理し国へ送る責務を負う。患者の生存確認のための突合作業は国が一元的に行う。その際、罹患情報がないがん死亡者については、国から都道府県に罹患情報の把

握の依頼が来る。都道府県は医療機関等に問い合わせて情報を検索する。

専門的ながん医療の提供を行う病院は、院内がん登録を実施するよう努めるものとする事ともされている。院内がん登録は、特に治療について、より詳しい情報が入手されるので、医療機関ごとの診療件数、手術件数、治療方法ごとの件数などが公表され、患者が望む情報提供を担うことが期待されている。

がん登録の情報を見ることが業務上できる人が、業務に関して知り得た秘密を漏らしたときは、2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処することとする事。全国がん登録に係る情報を、自己又は第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処することとする事。病院又は診療所内での都道府県への届出の業務に従事する者が、その業務に関して知り得た秘密を漏らしたときは、6月以下の懲役又は50万円以下の罰金に処することとする事。都道府県から報告徴収を受けた病院の管理者が、その報告を拒んだとき等は、20万円以下の罰金に処することとする事等の罰則規定がある。

たとえ、がん患者であっても全国がん登録データベースに記録されたがん情報については、開示請求（及びこれに連なる訂正請求・利用停止請求）を認めないこととする事、も記載されている。

がん登録等の情報の活用に関しては、課題が残っている。国や都道府県はがん対策の推進のためがん登録で得られた情報を主に集計表をして活用するのであるが、個人別の情報を他の情報とリンケージして分析したり、疫学研究者等には高いハードルがある。対象者が生存していれば本人から同意を得ていることが条件となっているからである。匿名化された照合結果の提供が望まれる。患者が望む個人ベースの情報の活用（特に諸外国にあるような自分によく似た患者（性、年齢、部位、進行度等）の情報の閲覧等）も課題となろう。

報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成25年1月～12月)

(1)施設別登録件数

医療機関名		件数	
鳥取市	鳥取県立中央病院	898	
	鳥取市立病院	783	
	鳥取赤十字病院	752	
	鳥取生協病院	288	
	梅沢産婦人科医院	10	
	おかだ内科	2	
	岸田内科医院	3	
	かわぐち皮膚科	4	
	竹田内科医院	6	
	野口産婦人科クリニック	1	
	野の花診療所	68	
	橋本外科医院	8	
	前田医院	5	
	松岡内科	2	
	まつだ内科医院	19	
	米本内科	3	
	よろずクリニック	8	
	林医院(用瀬町)	10	
	八頭郡	若桜柿坂医院	1
		わかさ生協診療所	1
東部小計		2,872	
倉吉市	鳥取県立厚生病院	661	
	清水病院	11	
	野島病院	205	
	藤井政雄記念病院	67	
	音田内科	2	
	山本内科医院	2	
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	30	
	ひらた内科クリニック	1	
	土井医院	4	
	吉中胃腸科医院	22	
	赤碕診療所	10	
	岡本医院(北栄町)	5	
	宮川医院	4	
中部小計		1,024	

医療機関名		件数
米子市	鳥取大学医学部附属病院	1,444
	米子医療センター	663
	山陰労災病院	680
	博愛病院	192
	越智内科医院	22
	小酒外科医院	4
	竹内医院	1
	新田外科胃腸科病院	40
	旗ヶ崎内科クリニック	20
	吹野内科消化器科小児科クリニック	2
	細田内科医院	6
	松田内科クリニック	4
	山口外科医院	2
	消化器クリニック米川医院	7
	脇田産婦人科医院	3
境港市	済生会境港総合病院	130
	小林外科内科医院	6
	たちかわ耳鼻咽喉科	1
西伯郡	西伯病院	52
日野郡	日野病院	5
	江尾診療所	19
西部小計		3,303
合計		7,199

*多重がんについては判定が煩雑なため、2013年分のみ含まれます。

(2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数
口腔・咽頭癌	1 1 1
食 道 癌	2 0 7
胃 癌	1, 1 0 0
結 腸 癌	7 3 1
直 腸 癌	3 4 7
肝 臓 癌	3 5 5
胆嚢・胆管癌	1 8 4
膵 臓 癌	2 8 8
喉 頭 癌	3 9
肺 癌	9 2 3
皮 膚 癌	1 1 9
乳 癌	5 3 6
子 宮 癌	2 9 9
卵 巢 癌	6 1
前立腺癌	5 5 7
膀 胱 癌	2 3 9
腎 臓 癌	2 1 2
脳 腫 瘍	5 4
甲 状 腺 癌	1 1 0
リンパ腫	1 2 5
骨 髄 腫	5 3
造 血 組 織	7 8
そ の 他	4 7 1
合 計	7, 1 9 9

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。
- ・届出件数7, 199件でした。

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(実数)

2009年診断

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1486	247	396	668	1144	3941
口腔・咽頭	41	0	1	5	25	72
食道	43	10	5	18	28	104
胃	180	81	85	103	206	655
結腸	146	28	95	78	112	459
直腸	107	13	26	28	66	240
肝臓	44	4	5	81	53	187
胆嚢胆管	48	4	0	22	45	119
膵臓	68	4	1	15	36	124
肺	157	38	56	91	166	508
皮膚	64	1	0	4	21	90
乳房	132	7	63	19	46	267
子宮	53	3	19	8	57	140
卵巣	13	1	2	4	11	31
前立腺	92	21	26	63	66	268
腎など	35	8	2	34	16	95
膀胱	64	8	4	35	25	136
脳など	21	4	0	5	19	49
甲状腺	26	4	1	7	8	46
その他	152	8	5	48	138	351

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(%)

2009年診断

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	37.7	6.3	10.0	17.0	29.0	100.0
口腔・咽頭	56.9	0.0	1.4	6.9	34.7	100.0
食道	41.3	9.6	4.8	17.3	26.9	100.0
胃	27.5	12.4	13.0	15.7	31.5	100.0
結腸	31.8	6.1	20.7	17.0	24.4	100.0
直腸	44.6	5.4	10.8	11.7	27.5	100.0
肝臓	23.5	2.1	2.7	43.3	28.3	100.0
胆嚢胆管	40.3	3.4	0.0	18.5	37.8	100.0
膵臓	54.8	3.2	0.8	12.1	29.0	100.0
肺	30.9	7.5	11.0	17.9	32.7	100.0
皮膚	71.1	1.1	0.0	4.4	23.3	100.0
乳房	49.4	2.6	23.6	7.1	17.2	100.0
子宮	37.9	2.1	13.6	5.7	40.7	100.0
卵巣	41.9	3.2	6.5	12.9	35.5	100.0
前立腺	34.3	7.8	9.7	23.5	24.6	100.0
腎など	36.8	8.4	2.1	35.8	16.8	100.0
膀胱	47.1	5.9	2.9	25.7	18.4	100.0
脳など	42.9	8.2	0.0	10.2	38.8	100.0
甲状腺	56.5	8.7	2.2	15.2	17.4	100.0
その他	43.3	2.3	1.4	13.7	39.3	100.0

資料 1 - 2 部位別診断方法の割合 (%) (新届出票)

- 2009年診断 -

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	96.1	2.6	2.6	0.0	3.9	0.0
口腔・咽頭	98.2	10.6	0.9	8.0	16.8	0.9
食道	96.9	12.7	1.8	8.7	15.6	0.3
胃	94.9	14.7	0.4	10.9	18.5	0.4
結腸	94.4	11.6	1.6	8.8	16.3	2.4
直腸	29.1	9.4	2.0	34.5	58.1	3.9
肝臓	53.7	11.4	22.8	20.3	36.6	1.6
胆嚢・胆管	30.8	6.8	11.3	22.6	48.9	5.3
膵臓	88.9	7.4	7.4	3.7	14.8	0.0
喉頭	63.1	14.0	35.6	13.7	26.4	1.1
肺	99.0	13.5	1.0	2.1	4.2	0.0
皮膚	92.0	11.6	16.0	9.1	13.5	3.3
乳房	97.3	12.0	16.0	6.7	14.7	2.7
子宮	71.9	18.8	18.8	12.5	34.4	6.3
卵巣	92.5	15.0	2.0	17.1	20.1	0.3
前立腺	86.4	7.1	15.0	5.0	11.4	0.0
膀胱	79.4	17.8	18.7	6.5	29.9	0.9
腎など	81.5	3.7	0.0	0.0	25.9	0.0
脳など	87.5	12.5	20.8	10.4	20.8	0.0
甲状腺	90.7	14.0	8.4	15.0	18.7	2.8
リンパ腫	80.6	6.5	6.5	3.2	29.0	3.2
骨髄腫	76.2	2.4	9.5	2.4	16.7	4.8
造血組織	82.2	12.2	10.1	11.9	21.8	1.4

資料 1 - 3 病巣の拡がり (%)

- 2009年診断 -

	病巣の拡がり						合計
	上皮内	限局	所属リンパ節	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	
全部位	8.0	46.2	9.6	11.0	17.5	7.6	100.0
口腔・咽頭	1.5	41.2	11.8	23.5	7.4	14.7	100.0
食道	17.6	31.5	10.2	13.9	20.4	6.5	100.0
胃	6.3	55.1	13.3	6.0	16.0	3.2	100.0
結腸	20.4	41.0	17.4	4.9	14.2	2.1	100.0
直腸	10.3	48.3	16.5	3.3	18.2	3.3	100.0
肝臓	0.0	58.9	2.0	11.7	8.6	18.8	100.0
胆嚢胆管	0.0	33.1	6.6	28.9	22.3	9.1	100.0
膵臓	0.8	10.8	6.2	30.8	45.4	6.2	100.0
肺	0.2	37.5	8.9	16.4	33.4	3.6	100.0
皮膚	31.9	64.8	0.0	1.1	0.0	2.2	100.0
乳房	8.0	62.8	16.9	3.8	5.4	3.1	100.0
子宮	32.1	36.6	2.2	20.1	6.7	2.2	100.0
卵巣	3.2	22.6	0.0	38.7	29.0	6.5	100.0
前立腺	0.4	62.6	1.4	11.2	16.5	7.9	100.0
腎など	2.9	58.8	1.0	13.7	21.6	2.0	100.0
膀胱	23.4	54.7	2.9	8.8	0.7	9.5	100.0
脳など	0.0	61.7	0.0	6.4	0.0	31.9	100.0
甲状腺	0.0	39.1	34.8	17.4	6.5	2.2	100.0
その他	1.0	29.0	4.7	9.7	22.0	33.7	100.0

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

-2009年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	61.7	59.1	8.9	9.8	29.3
胃	77.6	71.2	0.3	0.6	22.1
結腸	80.8	78.1	0.4	0.6	18.8
直腸	74.0	81.1	3.8	2.1	22.2
肝臓	44.8	19.2	1.9	2.1	53.3
肺	41.9	33.6	12.4	21.9	45.7
乳房	56.6	87.2	23.2	18.8	20.1
子宮	66.5	68.2	12.9	18.2	20.6

*全国値は2000年

資料2-2 治療状況の年次推移(%)

手術(%)

-2009年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1	80.6	89.8	86.9	25.2	28.7	94.3	70.1
91-92	69.7	82.8	88.8	90.5	27.8	35.3	94.5	47.3
93-94	71.5	79.3	92.8	87.6	28.7	46.8	92.7	62.2
95-96	69.9	80.9	89.1	87.9	35.5	30.5	88.3	62.3
97-98	69.1	80.2	87.3	88.0	39.9	42.0	89.8	63.2
99-00	68.8	80.5	90.4	91.1	40.0	36.4	92.3	76.8
01-02	69.2	82.7	90.4	93.5	31.8	45.3	82.2	81.1
03-04	65.0	81.0	89.1	87.5	27.4	40.4	88.8	79.9
05-06	63.7	83.1	82.6	76.8	52.5	36.9	55.6	72.9
07-08	59.9	79.1	78.7	73.8	40.8	38.0	53.5	69.4
09	61.7	77.6	80.8	74.0	44.8	41.9	56.6	66.5

放射線療法(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6	0.3	1.3	0.4	14.7	33.6	3.6	43.5
91-92	9.4	0.4	0.2	1.1	20.7	28.3	3.9	25.3
93-94	7.6	0.5	0.4	1.3	2.5	27.1	10.9	31.1
95-96	8.1	0.5	0.0	2.9	1.9	29.9	17.5	22.6
97-98	8.4	0.8	0.2	1.6	2.5	22.1	20.4	23.2
99-00	10.2	0.6	0.6	2.3	4.8	29.3	18.0	23.2
01-02	9.8	0.2	0.3	1.4	5.4	21.0	22.9	18.8
03-04	11.4	1.1	1.2	4.5	4.4	25.1	21.6	16.5
05-06	10.4	0.6	0.7	2.2	6.6	21.0	20.6	11.8
07-08	10.3	0.4	0.3	1.7	5.7	17.3	23.4	8.1
09	8.9	0.3	0.4	3.8	1.9	12.4	23.2	12.9

化学療法(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2	27.8	32.9	34.1	48.1	45.3	60.9	25.2
91-92	27.9	22.5	28.8	31.0	44.0	27.4	53.9	4.4
93-94	22.8	15.4	20.8	22.2	30.3	32.9	36.5	8.9
95-96	20.0	14.3	16.7	24.3	23.4	28.7	43.3	3.8
97-98	20.0	15.5	17.5	22.8	18.5	28.5	33.3	9.5
99-00	20.9	17.9	20.0	26.1	18.8	23.9	34.7	19.9
01-02	22.5	16.4	13.7	24.9	14.0	36.1	32.0	25.4
03-04	24.4	17.5	15.0	19.6	20.3	39.0	34.7	21.9
05-06	25.9	16.3	16.6	21.0	41.0	42.1	23.9	15.4
07-08	29.9	20.5	21.0	24.5	53.5	44.7	23.1	22.5
09	29.3	22.1	18.8	22.2	53.3	45.7	20.1	20.6

資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
鳥取県立中央病院	447	394	516	380	224	381	255	287	368	278
鳥取市立病院	292	118	149	159	265	211	116	283	274	160
鳥取赤十字病院	254	83	209	182	170	226	170	45	116	132
鳥取生協病院	80	138	71	64	73	24	87	92	55	85
鳥取県立厚生病院	258	260	221	221	196	326	248	195	292	267
野島病院	44	53	66	73	69	76	74	45	51	58
鳥取大学附属病院	142	267	279	361	242	261	305	357	215	245
米子医療センター	30	1	0	92	25	0	8	36	140	30
山陰労災病院	232	230	321	303	249	291	266	298	237	170
博愛病院	2	63	46	23	87	30	0	20	127	95
済生会境港総合病院	48	56	30	33	48	44	37	28	1	1
西伯病院	22	25	21	25	33	52	38	74	80	68
日野病院	0	5	23	4	0	0	0	35	45	22
拠点病院	1169	1040	1165	1213	952	1179	932	1158	1289	980
準拠点病院	612	567	713	645	648	647	597	500	586	540
その他病院・診療所	601	554	553	660	593	655	589	697	529	560
全県届出数	2,382	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
鳥取県立中央病院	298	262	370	164	518	512	351	321	792	751
鳥取市立病院	188	171	214	502	700	860	635	578	515	794
鳥取赤十字病院	102	124	206	284	221	267	431	665	410	381
鳥取生協病院	124	77	93	87	73	96	62	160	71	17
鳥取県立厚生病院	227	218	213	261	213	202	274	298	134	495
野島病院	81	59	73	87	36	112	51	114	132	156
鳥取大学附属病院	266	233	286	208	375	355	304	419	1107	706
米子医療センター	208	227	217	262	249	545	352	222	578	197
山陰労災病院	144	208	168	218	225	200	236	449	332	523
博愛病院	94	31	67	28	66	108	97	32	118	69
済生会境港総合病院	9	5	0	10	0	5	0	0	17	43
西伯病院	53	54	30	25	21	22	9	0	0	52
日野病院	15	1	0	0	1	0	0	0	0	0
拠点病院	1187	1111	1300	1397	2055	2474	1916	1838	3126	2943
準拠点病院	545	499	607	704	621	783	877	1420	1063	1146
その他病院・診療所	521	402	409	427	384	438	497	489	577	604
全県届出数	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693

	2009	2010	2011	2012
鳥取県立中央病院	726	858	828	813
鳥取市立病院	730	746	613	711
鳥取赤十字病院	314	287	205	719
鳥取生協病院	25	161	116	169
鳥取県立厚生病院	584	659	594	725
野島病院	198	149	181	194
鳥取大学附属病院	751	997	1430	1277
米子医療センター	637	739	662	608
山陰労災病院	271	672	165	452
博愛病院	68	130	98	152
済生会境港総合病院	81	108	102	147
西伯病院	38	0	0	76
日野病院	12	21	15	13
拠点病院	3428	3999	4127	4134
準拠点病院	876	1399	765	1686
その他病院・診療所	507	644	652	763
全県届出数	4,811	6,042	5,544	6,583

註)

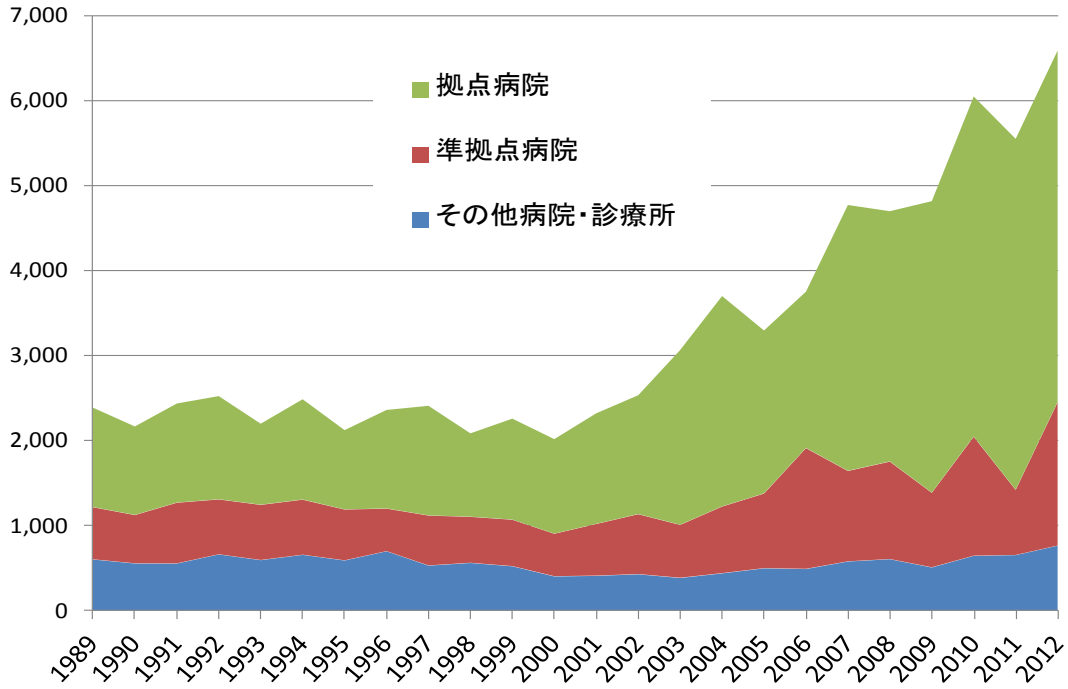
拠点病院

鳥取県立中央病院
鳥取市立病院
鳥取県立厚生病院
米子医療センター
鳥取大学附属病院

準拠点病院

鳥取赤十字病院
鳥取生協病院
野島病院
山陰労災病院
博愛病院

資料3-2 医療機関別届出件数の年次推移



資料3-3 2012年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨髄腫	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	13	138	71	41	35	18	27	123	35	83	30	8	17	7	34	12	24	97	813
鳥取市立病院	14	106	88	36	60	23	19	91	27	20	76	25	24	7	20	5	3	67	711
鳥取赤十字病院	21	124	70	42	50	25	29	8	46	11	78	31	36	8	17	2	1	120	719
鳥取生協病院	9	36	19	9	18	9	10	24	3	2	2	5	4	3	3	0	0	13	169
鳥取県立厚生病院	29	131	82	31	47	18	30	134	48	30	44	14	17	7	11	1	1	50	725
野島病院	1	56	28	16	10	11	4	5	28	0	1	0	2	3	2	0	1	26	194
鳥取大学附属病院	40	103	59	37	70	10	40	158	85	75	116	51	39	29	35	4	16	310	1277
米子医療センター	25	66	60	38	27	11	27	94	104	0	42	13	18	9	19	3	20	32	608
山陰労災病院	15	117	66	27	42	19	24	21	9	0	47	19	13	0	5	1	1	26	452
博愛病院	5	37	23	15	7	12	0	0	38	10	0	0	0	0	1	0	0	4	152
済生会境港総合病院	1	37	33	9	8	11	7	11	9	4	3	6	1	2	1	0	1	3	147
西伯病院	1	21	18	4	5	1	4	3	2	0	4	2	0	0	0	0	0	11	76
日野病院	0	7	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	13
東部	66	438	260	139	178	85	98	269	121	122	193	76	85	28	75	20	28	315	2596
中部	36	225	129	57	62	35	45	176	82	35	51	18	19	10	14	3	2	98	1097
西部	90	425	279	144	163	68	106	312	255	91	228	91	73	43	67	11	39	405	2890
鳥取県	192	1088	668	340	403	188	249	757	458	248	472	185	177	81	156	34	69	818	6583

資料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推移

男性

	1989	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	28.7	30.4	30.4	25.0	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4	18.8	17.4	14.6	13.6	11.7
食道	34.4	27.8	22.0	18.0	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0	15.0	11.0	9.1	16.8	5.0
胃	17.9	18.5	17.8	14.1	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0	12.7	10.7	10.2	8.8	8.9
結腸	25.0	22.0	14.0	12.9	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9	11.0	9.3	9.4	8.5	8.7
直腸	16.0	14.9	8.9	23.1	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1	11.8	8.5	4.2	7.9	6.1
肝臓	30.7	42.6	50.3	28.6	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9	26.3	21.7	20.8	16.9	21.9
胆嚢	36.7	45.7	35.4	42.6	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7	36.2	28.6	26.8	27.9	12.3
膵臓	35.6	36.1	52.4	29.6	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3	25.0	29.0	17.6	26.2	31.1
肺	43.8	40.9	48.1	48.2	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9	28.2	25.8	22.4	20.5	15.0
前立腺	34.2	45.3	44.0	15.1	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3	12.3	12.9	8.5	8.0	9.1
膀胱	34.1	24.4	29.3	13.0	7.1	23.3	17.72	14.49	27.7	17.3	15.4	9.5	5.376	10.7	6.9	8.8	8.2
腎臓	43.8	61.9	35.3	20.0	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0	22.2	22.2	17.6	10.4	6.8
甲状腺	0.0	0.0	12.5	14.3	14.3	25.0	16.67	0.0	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	8.3
リンパ組織	66.7	53.7	55.3	61.2	63.4	52.9	72.73	69.23	58.5	44.0	50.9	50.0	31.88	26.3	31.3	25.3	11.8
造血器組織	76.9	76.2	47.6	53.8	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4	50.0	34.5	39.6	22.4	18.5

女性

	1989	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	28.7	24.8	26.8	24.5	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4	19.4	19.1	14.8	15.1	14.1
食道	22.2	25.0	0.0	40.0	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7	20.0	14.3	35.7	7.7	10.5
胃	19.4	18.2	17.6	18.0	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4	13.1	13.9	13.2	13.7	16.1
結腸	24.5	23.2	18.6	12.0	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7	12.9	13.2	9.9	12.1	11.0
直腸	18.5	10.2	12.5	11.5	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9	9.1	14.7	9.5	9.9	4.3
肝臓	42.4	37.3	39.0	34.2	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4	37.5	34.9	25.5	20.0	29.5
胆嚢	27.0	39.6	50.9	60.0	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1	44.1	37.8	27.2	35.8	29.4
膵臓	35.3	40.0	57.5	40.5	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5	34.8	32.4	35.6	30.5	25.8
肺	57.3	42.1	44.4	37.0	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3	21.3	28.0	20.7	25.7	16.5
乳房	17.1	9.7	4.6	9.3	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9	7.1	7.3	1.9	2.1	4.9
子宮	13.9	15.6	26.9	25.4	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8	5.6	6.2	3.1	2.4	4.7
卵巣	39.5	25.0	57.9	50.0	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0	17.3	17.5	10.5	17.0	20.0
膀胱	58.8	28.6	60.0	23.1	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6	27.3	24.2	20.5	18.2	9.1
腎臓	50.0	53.3	38.5	36.4	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0	25.7	17.1	21.1	30.2	14.6
甲状腺	14.3	10.5	4.9	3.0	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0	25.0	7.7	5.3	4.5	2.6
リンパ組織	43.5	52.0	53.6	42.9	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0	35.1	36.2	33.3	24.0	13.2
造血器組織	55.6	40.0	33.3	70.0	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1	44.0	40.9	24.4	25.0	30.6

資料4-2 鳥取県における組織診実施割合(HV/I%)の年次推移

男性

	1989	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	52.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.22	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1	66.1	67.2	71.5	75.8	77.0
食道	53.1	50.0	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7	76.3	83.0	85.1	77.9	93.1
胃	71.7	67.2	76.0	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8	82.1	86.5	85.7	88.4	87.9
結腸	58.0	54.0	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4	77.5	79.8	84.4	88.4	87.3
直腸	65.4	52.7	77.0	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4	80.6	83.1	88.0	90.4	90.9
肝臓	12.3	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.61	16.26	9.1	10.6	13.1	15.2	20.1	17.2	21.9	27.0	22.5
胆嚢	26.7	11.4	16.7	14.9	19.5	14	8.33	38.46	22.2	16.7	14.9	25.4	39.7	42.9	46.4	50.0	58.9
膵臓	25.4	11.5	19.1	13	25	15.7	10.81	8.33	15.5	12.3	16.7	15.0	28.9	25.8	23.1	34.5	27.8
肺	46.6	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.92	39.55	48.8	52.8	55.1	56.7	56.9	56.1	64.7	68.1	73.5
前立腺	44.7	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0	80.3	82.5	86.0	85.6	83.6
膀胱	58.5	53.7	61.0	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1	84.9	83.3	84.5	84.0	86.1
腎臓	31.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.38	31.25	42.4	51.1	53.5	50.9	61.1	57.1	60.3	82.1	82.2
甲状腺	100.0	100.0	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0	90.0	66.7	81.8	87.5	91.7
リンパ組織	25.9	26.83	40.43	32	36.6	41.2	22.73	26.92	36.6	56.0	45.3	36.0	52.2	63.2	59.4	70.7	80.9
造血器組織	15.4	9.52	19.05	30.8	26.3	14.3	15.38	29.41	36.7	23.1	37.5	37.1	41.7	51.7	56.3	77.6	72.3

女性

	1989	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	54.5	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8	64.8	65.9	71.6	73.3	75.1
食道	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0	73.3	85.7	57.1	76.9	84.2
胃	73.6	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6	80.6	81.1	83.8	81.4	81.3
結腸	55.1	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7	75.3	74.1	82.0	83.5	83.3
直腸	59.3	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7	78.4	80.0	82.1	77.8	90.3
肝臓	5.1	9.8	17	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3	14.8	9.4	16.4	20.0	25.0
胆嚢	21.6	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1	25.0	31.1	34.6	31.3	47.1
膵臓	23.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6	17.4	20.3	21.8	26.8	31.2
肺	32	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0	63.1	50.3	62.6	62.1	68.0
乳房	76.2	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4	84.8	86.5	94.7	94.7	91.0
子宮	82.3	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8	88.1	91.8	93.7	97.6	94.6
卵巣	34.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0	69.2	67.5	87.7	69.8	62.5
膀胱	35.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8	60.6	66.7	65.9	72.7	78.8
腎臓	40.0	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3	42.9	70.7	55.3	58.1	73.2
甲状腺	71.4	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5	70.0	87.2	94.7	88.6	94.7
リンパ組織	47.8	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36.0	45.9	46.8	58.0	69.3	80.3
造血器組織	44.4	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2	44.0	50.0	70.7	62.5	58.3

*50%以下のものに色を付けた

資料6 平成21年・市郡別罹患数

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	2,694	2,027	101	19	462	299	275	246	165	93	178	88	73	85
市計	1,862	1,457	58	13	328	207	207	178	119	58	126	60	41	63
郡計	832	570	43	6	134	92	68	68	46	35	52	28	32	22
鳥取市	822	667	25	8	145	106	111	89	53	24	53	27	19	33
倉吉市	244	181	6	0	44	30	25	19	17	14	18	10	6	8
米子市	636	498	23	4	107	56	54	57	40	13	45	20	11	19
境港市	160	111	4	1	32	15	17	13	9	7	10	3	5	3
岩美郡	63	53	3	0	8	6	7	8	4	3	2	3	2	1
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	163	108	8	3	30	19	15	10	12	7	15	15	10	5
東伯郡	298	223	17	2	55	42	30	31	14	7	15	3	9	9
西伯郡	230	139	13	1	27	19	11	13	11	15	14	5	7	6
日野郡	78	47	2	0	14	6	5	6	5	3	6	2	4	1
鳥取保健所	1,048	828	36	11	183	131	133	107	69	34	70	45	31	39
倉吉保健所	542	404	23	2	99	72	55	50	31	21	33	13	15	17
米子保健所	1,026	748	40	6	166	90	82	83	60	35	69	28	23	28
日野保健所	78	47	2	0	14	6	5	6	5	3	6	2	4	1
東部	1,048	828	36	11	183	131	133	107	69	34	70	45	31	39
中部	542	404	23	2	99	72	55	50	31	21	33	13	15	17
西部	1,104	795	42	6	180	96	87	89	65	38	75	30	27	29

市町村	脾臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	90	93	441	206	288	149	40	317	122	33	51	53
市計	61	71	302	154	214	121	35	213	89	23	35	40
郡計	29	22	139	52	74	28	5	104	33	10	16	13
鳥取市	32	33	116	68	82	52	13	85	42	12	18	17
倉吉市	6	6	49	19	23	15	4	30	6	1	1	4
米子市	18	27	108	52	86	49	15	82	34	8	15	16
境港市	5	5	29	15	23	5	3	16	7	2	1	3
岩美郡	2	3	12	5	5	3	1	8	5	1	1	0
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	4	4	29	13	11	5	0	15	2	0	2	2
東伯郡	15	3	46	23	37	12	3	25	11	2	9	4
西伯郡	6	6	42	8	18	7	1	45	11	5	2	6
日野郡	2	6	10	3	3	1	0	11	4	2	2	1
鳥取保健所	38	40	157	86	98	60	14	108	49	13	21	19
倉吉保健所	21	9	95	42	60	27	7	55	17	3	10	8
米子保健所	29	38	179	75	127	61	19	143	52	15	18	25
日野保健所	2	6	10	3	3	1	0	11	4	2	2	1
東部	38	40	157	86	98	60	14	108	49	13	21	19
中部	21	9	95	42	60	27	7	55	17	3	10	8
西部	31	44	189	78	130	62	19	154	56	17	20	26

資料7 平成21年・市郡別年齢調整罹患率
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	511.3	330.3	19.9	2.6	90.8	42.4	51.6	34.3	34.0	14.3	33.0	10.1	11.4	7.3
市計	510.6	340.2	16.6	2.4	93.4	42.4	54.8	37.1	34.7	12.0	33.8	9.6	9.5	8.2
郡計	519.8	307.7	27.5	3.1	86.0	43.9	46.2	27.0	33.7	20.3	31.4	11.8	15.4	5.4
鳥取市	501.4	358.2	15.4	3.6	93.3	50.5	66.1	43.1	33.4	11.6	32.5	9.1	9.7	9.4
倉吉市	510.5	309.6	14.2	0.0	96.3	44.4	53.1	22.5	44.3	21.9	39.2	11.4	9.7	7.5
米子市	525.8	345.2	20.3	2.4	88.6	35.3	42.0	35.6	33.7	8.8	35.3	10.4	7.5	7.6
境港市	502.5	268.3	12.1	0.7	107.3	27.4	49.6	31.9	34.2	10.8	26.3	4.9	14.8	4.8
岩美郡	544.7	341.1	26.9	0.0	75.5	19.6	46.2	67.0	42.8	30.2	14.8	7.9	9.0	4.1
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	513.4	305.1	22.6	6.6	102.7	53.4	59.1	13.2	40.4	29.6	46.6	39.5	24.6	8.5
東伯郡	543.4	333.1	31.2	4.6	94.9	56.6	58.7	31.2	36.0	8.5	28.8	1.6	12.3	7.0
西伯郡	501.4	296.2	29.3	0.3	70.1	36.7	26.6	19.2	24.3	26.4	27.9	7.3	14.0	3.7
日野郡	501.4	204.9	19.6	0.0	74.5	13.8	34.5	32.4	31.9	23.5	39.2	8.8	16.8	0.9
鳥取保健所	503.4	349.9	17.1	3.8	93.6	48.7	63.0	40.2	34.7	14.7	33.6	13.3	12.2	8.8
倉吉保健所	527.1	322.4	23.5	2.5	95.1	50.8	56.0	27.2	39.3	14.8	33.3	6.2	11.1	7.2
米子保健所	516.9	321.7	21.1	1.7	86.6	34.0	39.6	31.4	31.7	12.8	32.3	8.9	10.1	6.3
日野保健所	501.4	204.9	19.6	0.0	74.5	13.8	34.5	32.4	31.9	23.5	39.2	8.8	16.8	0.9
東部	503.4	349.9	17.1	3.8	93.6	48.7	63.0	40.2	34.7	14.7	33.6	13.3	12.2	8.8
中部	527.1	322.4	23.5	2.5	95.1	50.8	56.0	27.2	39.3	14.8	33.3	6.2	11.1	7.2
西部	513.9	315.6	20.9	1.6	85.8	33.0	39.2	31.4	31.7	13.3	32.3	8.8	10.8	5.9

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	16.7	10.0	79.5	27.8	65.6	46.6	8.0	52.2	22.4	3.8	11.4	7.3
市計	16.2	12.0	78.0	29.8	67.6	50.0	9.9	52.4	24.8	3.8	10.7	8.2
郡計	18.1	4.9	85.5	23.4	60.2	36.4	3.5	51.1	16.2	3.6	14.1	5.4
鳥取市	18.6	11.9	64.2	34.2	59.8	51.2	9.8	47.0	25.7	4.3	11.4	6.1
倉吉市	13.8	9.7	93.1	23.0	62.4	53.7	6.9	56.8	11.3	0.3	2.4	6.1
米子市	15.4	14.2	88.0	25.2	77.9	52.9	11.1	60.4	28.8	4.5	14.6	11.5
境港市	11.8	7.3	84.0	34.2	75.9	24.7	10.0	43.4	26.7	4.8	3.4	9.0
岩美郡	14.6	7.6	110.0	42.3	26.1	15.0	1.3	58.4	26.1	4.1	10.3	0.0
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	10.5	3.1	87.7	30.9	51.0	40.7	0.0	44.1	4.9	0.0	5.9	1.1
東伯郡	24.1	2.1	83.5	28.0	81.2	36.0	5.0	35.0	13.7	2.1	20.0	7.7
西伯郡	17.8	5.1	90.5	12.5	57.9	41.9	5.8	76.3	22.1	8.2	4.8	7.6
日野郡	13.8	14.8	44.1	6.9	21.7	31.1	0.0	47.8	25.0	2.6	54.7	0.9
鳥取保健所	17.2	10.4	69.6	34.3	57.0	48.5	8.0	46.9	22.8	3.7	10.4	5.0
倉吉保健所	19.5	5.7	87.4	25.6	72.6	44.7	5.9	45.0	12.7	1.3	11.8	6.8
米子保健所	15.0	11.3	88.0	23.7	73.7	46.0	9.7	61.8	27.2	5.3	10.8	10.4
日野保健所	13.8	14.8	44.1	6.9	21.7	31.1	0.0	47.8	25.0	2.6	54.7	0.9
東部	17.2	10.4	69.6	34.3	57.0	48.5	8.0	46.9	22.8	3.7	10.4	5.0
中部	19.5	5.7	87.4	25.6	72.6	44.7	5.9	45.0	12.7	1.3	11.8	6.8
西部	14.9	11.6	85.2	22.5	70.9	45.2	9.1	60.8	26.9	5.1	12.3	9.8

資料8-1 平成21年・標準化罹患比(全国=100)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	113.1	109.7	106.5	133.8	107.4	111.1	113.3	115.4	108.1	92.4	122.7	120.8	118.2	89.7	99.0
市計	114.1	114.2	110.4	136.3	117.6	118.1	118.0	104.7	111.6	93.3	123.7	132.9	116.7	93.6	110.2
郡計	111.1	99.8	98.2	128.5	85.2	96.2	102.6	138.7	100.5	90.4	120.7	95.0	121.4	80.1	68.8
鳥取市	113.3	118.3	109.8	158.9	142.4	134.4	117.9	98.5	105.7	95.9	107.0	133.9	105.7	80.3	105.4
米子市	115.6	115.1	106.9	109.7	89.7	112.3	117.3	69.3	118.3	92.8	132.1	133.5	133.1	109.5	128.0
倉吉市	113.3	105.5	112.1	141.9	108.7	91.1	130.4	186.5	121.2	111.0	149.4	117.9	122.6	80.3	113.7
境港市	113.1	102.3	123.9	115.4	111.7	100.5	102.8	147.1	101.6	53.9	137.0	150.7	99.9	119.2	55.5
岩美郡	113.5	119.2	79.0	108.2	118.0	146.1	119.2	153.4	52.0	125.4	141.4	118.0	127.4	68.9	93.3
八頭郡	112.3	98.8	113.4	139.1	97.0	73.9	138.1	145.0	149.2	251.9	129.8	124.4	90.3	61.8	64.3
東伯郡	114.6	112.9	116.1	172.2	108.1	128.5	89.2	80.6	83.5	28.6	115.9	123.5	84.5	111.9	80.8
西伯郡	109.7	86.1	70.6	93.9	49.2	65.2	87.1	210.5	96.7	57.7	130.8	51.7	187.7	69.1	60.5
日野郡	99.2	80.2	97.8	77.3	60.4	78.7	111.5	113.8	111.4	57.7	79.8	50.4	119.0	36.2	30.4
鳥取保健所	113.2	115.4	108.6	152.5	133.9	125.6	121.1	109.1	109.3	123.3	112.8	131.3	104.5	77.1	99.4
倉吉保健所	114.0	109.5	114.3	158.1	108.4	111.2	107.9	129.7	100.6	66.7	131.0	120.9	101.7	97.3	96.3
米子保健所	113.9	106.5	101.1	106.8	83.8	99.2	108.1	114.2	110.7	78.2	132.5	116.5	140.8	102.5	103.7
日野保健所	99.2	80.2	97.8	77.3	60.4	78.7	111.5	113.8	111.4	57.7	79.8	50.4	119.0	36.2	30.4
東部	113.2	115.4	108.6	152.5	133.9	125.6	121.1	109.1	109.3	123.3	112.8	131.3	104.5	77.1	99.4
中部	114.0	109.5	114.3	158.1	108.4	111.2	107.9	129.7	100.6	66.7	131.0	120.9	101.7	97.3	96.3
西部	112.7	104.5	100.9	104.3	82.0	97.5	108.4	114.2	110.7	76.4	128.1	110.9	139.0	98.4	99.8

資料8-2 平成21年・標準化死亡比(全国=100)

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	103.8	99.6	96.3	129.7	108.1	84.3	100.0	80.2	113.1	106.3	102.5	96.4	127.4	94.4	90.2
鳥取市	102.3	100.1	88.7	125.1	142.0	77.7	104.7	33.9	100.9	119.3	111.8	80.5	96.0	82.8	65.7
米子市	89.5	103.9	89.6	112.6	88.5	61.3	79.0	59.2	98.2	102.3	95.6	158.3	104.8	134.8	142.8
倉吉市	97.5	96.8	88.6	119.9	116.2	82.0	75.2	139.7	128.4	95.1	104.7	85.0	150.1	104.8	107.8
境港市	123.0	101.7	99.4	222.3	91.9	100.8	77.0	233.8	197.1	26.5	118.8	111.4	188.5	54.2	57.3
岩美郡	113.5	103.2	98.8	114.4	170.9	89.4	196.1	268.1	76.4	178.7	81.2	35.9	74.2	-	-
八頭郡	125.8	116.2	121.2	140.4	150.0	146.3	37.3	163.3	173.7	240.0	135.1	87.5	54.7	138.8	56.9
東伯郡	122.1	102.3	109.6	209.7	59.9	112.8	124.4	60.9	146.8	82.0	93.4	57.5	261.8	105.9	93.8
西伯郡	105.0	69.8	123.0	51.7	89.3	96.8	128.7	-	50.5	65.6	76.9	58.6	76.7	56.0	76.5
日野郡	86.2	110.5	65.7	105.8	37.6	30.9	205.6	189.2	105.0	80.7	85.5	123.8	223.2	-	107.1
鳥取保健所	106.8	102.9	94.5	126.8	145.0	89.7	99.5	69.8	111.1	143.2	113.6	78.6	87.7	86.0	60.2
倉吉保健所	111.0	99.7	100.1	167.8	85.3	98.4	102.1	97.5	138.4	88.0	98.5	70.3	211.5	105.3	100.3
米子保健所	98.4	95.1	99.1	113.9	89.2	76.2	90.3	71.2	102.4	81.4	94.7	126.3	110.6	104.6	114.2
日野保健所	86.2	110.5	65.7	105.8	37.6	30.9	205.6	189.2	105.0	80.7	85.5	123.8	223.2	-	107.1

資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	1,399	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767
	女	1,075	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272
胃	男	480	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399
	女	271	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235
結腸	男	100	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156
	女	98	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138
直腸	男	81	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92
	女	54	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69
肝臓	男	163	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203
	女	59	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79
肺	男	178	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268
	女	75	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110
乳房	女	105	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130
子宮	女	79	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	1,787	1,890	2,057	2,176	2,281	2,393	2,385	2,579	2,694
	女	1,312	1,396	1,502	1,579	1,595	1,805	2,035	1,979	2,027
胃	男	411	439	439	471	503	495	469	509	462
	女	232	245	243	225	252	281	265	263	299
結腸	男	203	198	212	262	209	247	224	259	275
	女	167	178	203	181	178	228	233	206	246
直腸	男	80	111	131	106	139	140	138	114	165
	女	62	78	82	89	87	73	94	81	93
肝臓	男	164	179	155	178	194	180	178	178	178
	女	77	76	94	82	88	106	110	95	88
肺	男	303	305	327	344	369	387	357	376	441
	女	131	131	137	150	141	157	198	214	206
乳房	女	147	156	175	239	210	275	318	339	288
子宮	女	105	116	127	125	126	146	127	123	149

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	215,643	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130
	女	165,825	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215
胃	男	64,657	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992
	女	35,064	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793
結腸	男	17,963	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915
	女	16,056	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232
直腸	男	12,837	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516
	女	8,548	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474
肝臓	男	21,553	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411
	女	7,539	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642
肺	男	30,867	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184
	女	11,538	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706
乳房	女	24,117	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389
子宮	女	16,465	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	325,213	339,650	372,374	372,913	390,835	400,605	427,949	460,783
	女	243,568	249,643	269,220	275,578	285,240	293,179	315,715	339,231
胃	男	72,267	71,634	73,798	73,950	80,102	79,437	80,211	84,082
	女	35,459	35,126	36,525	35,822	37,035	37,474	37,109	38,828
結腸	男	36,582	37,045	39,182	40,562	42,874	44,362	46,188	49,775
	女	29,213	29,382	32,407	31,377	34,361	34,953	36,708	38,904
直腸	男	21,557	24,925	23,350	22,645	24,254	26,299	27,372	29,064
	女	12,785	13,843	12,627	12,613	14,638	14,246	14,749	14,649
肝臓	男	27,727	27,876	29,126	28,172	28,729	28,872	30,190	32,148
	女	12,745	12,728	13,535	13,343	13,465	14,021	15,177	16,364
肺	男	49,427	51,988	55,962	56,038	58,278	59,975	65,297	67,652
	女	21,192	21,647	22,827	24,138	25,629	25,548	28,161	29,691
乳房	女	40,675	41,960	45,716	50,549	50,695	53,783	60,986	65,085
子宮	女	22,947	23,306	24,240	24,422	25,424	25,859	27,822	32,449

資料9-2 主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	733	836	791	889	907	886	985	960	949	964	1,006	1,021
	女	545	521	555	548	540	600	661	634	663	668	657	720
胃	男	184	194	176	177	210	197	184	193	200	171	176	192
	女	128	105	108	121	121	103	146	126	124	106	116	132
結腸	男	39	51		53	52	50	73	57	72	75	68	60
	女	45	42		47	49	63	57	58	62	57	50	77
直腸	男	27	36	29	41	36	32	41	50	33	52	45	47
	女	27	20	26	26	28	19	31	34	25	22	35	29
肝臓	男	111	120	135	119	136	127	135	108	137	113	140	141
	女	34	43	44	49	43	57	56	57	66	72	57	54
肺	男	142	155	170	194	187	174	220	205	188	216	212	233
	女	58	66	73	62	60	68	78	80	77	77	95	80
前立腺	男	20	29		32	33	26	29		41	36	36	42
乳房	女	29	20	35	35	23	26	49	39	34	42	36	35
子宮	女	32	27	35	30	24	33	32	55	28	34	28	32

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
全部位	男	1,035	1,043	1,080	1,099	1,058	1,084	1,124	1,144	1,125	1,171	1,177	1,132
	女	697	708	765	736	744	747	840	833	804	842	839	782
胃	男	174	200	194	190	157	182	177	172	166	204	191	198
	女	113	122	105	104	110	93	132	108	134	111	111	99
結腸	男	73	63	74	91	71	66	77	76	81	74	75	89
	女	77	81	85	77	77	77	90	86	74	96	96	90
直腸	男	42	29	39	30	49	50	45	38	44	46	53	38
	女	30	27	39	38	28	30	32	48	24	40	32	27
肝臓	男	150	132	124	149	126	115	143	136	126	135	122	120
	女	58	66	63	87	74	68	79	56	70	70	64	64
肺	男	219	239	230	237	266	265	262	254	266	294	296	259
	女	97	78	94	97	87	92	103	128	106	111	129	124
前立腺	男	55	44	60	47	49	51	62	54	72	62	61	57
乳房	女	32	37	47	39	40	57	46	42	59	72	59	52
子宮	女	33	29	31	33	35	27	34	23	27	28	38	36

主要部位・性別死亡数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	127,211	130,395	134,475	139,674	142,222	146,896	159,623	164,824	167,076	172,306	175,817	179,140
	女	85,414	87,018	89,252	92,243	93,485	96,774	103,399	106,359	108,337	111,615	114,739	116,344
胃	男	30,271	29,909	30,296	30,507	29,998	30,564	32,015	32,384	32,218	32,858	32,788	32,798
	女	17,954	17,562	17,600	17,534	17,313	17,227	18,061	17,781	17,521	17,822	17,888	17,852
結腸	男	7,274	7,791	8,236	8,804	9,197	9,646	10,420	11,055	11,162	11,581	11,862	12,139
	女	7,371	7,718	8,031	8,578	8,901	9,417	9,866	10,327	10,538	10,820	11,383	11,498
直腸	男	5,352	5,569	5,693	6,157	6,122	6,189	6,892	7,048	7,193	7,468	7,556	7,729
	女	3,666	3,701	3,823	3,933	3,841	3,836	4,096	4,200	4,301	4,528	4,562	4,582
肝臓	男	17,621	18,393	18,765	19,571	20,060	20,764	22,773	22,904	22,937	23,553	23,492	23,602
	女	6,458	6,959	7,003	7,428	7,705	7,913	8,934	9,271	9,422	9,880	10,324	10,379
肺	男	25,870	26,872	27,968	29,223	30,398	31,724	33,389	35,023	35,700	36,880	37,934	39,053
	女	9,607	9,614	10,231	10,940	11,129	11,752	12,356	13,018	13,294	13,991	14,243	14,671
前立腺	男	3,420	3,460	3,836	4,073	4,262	4,730	5,399	6,009	6,251	6,819	7,005	7,514
乳房	女	5,746	5,848	6,309	6,451	6,758	7,131	7,763	7,900	8,393	8,589	8,882	9,171
子宮	女	4,632	4,600	4,610	4,665	4,445	4,575	4,865	4,963	5,008	5,006	5,142	5,202

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
全部位	男	181,393	184,033	186,912	193,096	196,603	198,052	202,743	206,354	206,352	211,435	213,190	215,110
	女	119,265	120,535	122,631	127,262	129,338	131,262	133,725	136,609	137,753	142,064	144,115	145,853
胃	男	32,267	31,788	32,142	32,851	32,643	32,745	33,143	32,973	32,776	32,943	32,785	32,206
	女	17,691	17,425	17,393	17,711	17,668	17,670	17,454	17,187	17,241	17,193	17,045	16,923
結腸	男	12,422	12,556	12,868	13,305	13,436	13,680	14,061	14,482	14,166	14,947	15,469	16,006
	女	12,014	12,417	12,982	13,167	13,685	13,637	13,872	14,322	14,526	15,093	15,581	16,171
直腸	男	7,843	8,143	8,263	8,661	8,847	8,867	8,949	9,110	8,799	9,178	9,393	9,523
	女	4,668	4,794	5,057	5,206	5,129	5,197	5,290	5,440	5,309	5,402	5,301	5,576
肝臓	男	23,596	23,815	23,376	23,421	23,203	22,576	22,300	22,332	21,637	21,510	20,972	20,060
	女	10,715	10,822	10,713	11,089	11,065	11,086	11,299	11,333	11,088	11,255	10,903	10,630
肺	男	39,904	41,146	41,634	43,921	45,189	45,941	47,685	48,610	49,035	50,395	50,782	51,372
	女	15,130	15,259	15,086	16,001	16,874	17,314	17,923	18,239	18,548	19,418	19,511	20,146
前立腺	男	7,645	8,105	8,418	8,840	9,265	9,527	9,786	9,989	10,036	10,722	10,823	11,143
乳房	女	9,654	9,604	9,806	10,524	10,721	11,177	11,323	11,797	11,918	12,455	12,731	12,529
子宮	女	5,200	5,319	5,302	5,525	5,381	5,513	5,622	5,709	5,524	5,930	6,075	6,113

*2011年から直腸はC19-C20となった。

資料10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(男性)

			1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	357.8	360.6	362.5	372.0	367.0	365.8	372.7	375.1	365.3	373.2	381.7
		鳥取	368.0	380.3	362.7	410.7	434.1	422.3	410.0	373.4	400.9	383.8	399.7
	胃	全国	105.6	102.3	103.4	102.0	94.5	93.6	93.4	93.6	87.8	87.1	87.1
		鳥取	130.8	121.6	114.0	123.8	124.5	122.6	111.2	99.0	97.0	99.3	92.4
	結腸	全国	29.3	32.7	35.1	41.7	42.8	44.6	42.3	43.3	40.0	42.3	43.8
		鳥取	25.8	27.7	31.3	34.9	47.6	45.6	42.6	41.3	54.2	42.9	38.8
	直腸	全国	20.6	21.1	21.2	23.9	22.9	23.5	24.5	25.5	24.3	25.9	25.7
		鳥取	22.8	20.1	25.2	26.1	29.8	27.5	28.7	25.5	25.0	23.5	24.5
	肝臓	全国	34.5	34.5	35.3	35.6	34.8	33.3	34.4	33.0	32.4	32.8	32.4
		鳥取	42.4	41.9	44.5	46.3	41.6	41.7	34.6	36.8	40.8	37.9	42.1
	肺	全国	52.7	52.8	53.4	53.7	53.5	53.5	53.8	55.6	54.8	55.9	55.7
		鳥取	44.0	52.3	51.4	65.8	54.4	54.0	57.1	44.7	62.4	63.2	56.0
	前立腺	全国	13.0	13.4	14.7	15.6	16.4	17.5	18.1	19.2	19.7	20.4	20.7
		鳥取	8.7	14.1	10.9	12.3	18.5	19.9	20.9	19.6	18.1	17.7	28.0
				2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	全部位	全国	374.5	380.6	384.9	409.8	400.4	408.4	407.1	423.2	444.8		
		鳥取	391.7	388.3	403.9	429.7	444.4	464.2	472.3	462.7	500.3	511.3	
	胃	全国	83.2	84.5	81.3	81.1	79.6	83.9	80.8	78.9	80.5		
鳥取		91.0	94.1	96.0	92.5	99.1	105.2	98.5	93.5	100.2	90.8		
結腸	全国	40.9	42.8	41.9	43.0	43.5	45.0	45.4	45.8	48.6			
	鳥取	35.4	44.2	42.8	43.2	53.9	41.5	50.1	44.1	51.1	51.6		
直腸	全国	24.9	25.5	28.8	26.4	25.0	26.3	28.0	28.4	29.5			
	鳥取	21.3	18.5	24.2	30.6	22.8	28.9	29.2	28.1	23.6	34.0		
肝臓	全国	32.8	32.3	31.6	31.9	30.2	30.1	29.5	29.8	30.9			
	鳥取	45.0	35.9	40.4	34.2	37.3	41.6	38.8	36.1	35.3	33.0		
肺	全国	57.1	56.6	57.4	59.6	58.2	58.5	58.2	61.6	62.0			
	鳥取	57.5	62.2	63.8	64.4	66.5	69.3	71.0	64.9	67.0	79.5		
前立腺	全国	22.9	26.2	31.4	41.4	39.7	42.0	40.2	43.5	46.1			
	鳥取	24.6	22.0	22.7	40.9	36.1	44.1	42.8	35.0	51.6	52.2		

			1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	217.8	215.6	215.6	216.8	214.1	214.7	226.1	225.7	221.3	221.0	219.0
		鳥取	207.5	230.2	213.6	233.8	237.5	223.7	244.2	228.0	225.5	224.0	224.6
	胃	全国	51.1	49.5	48.7	47.4	45.2	44.7	45.4	44.3	42.6	42.1	40.8
		鳥取	52.1	53.7	48.3	46.6	55.5	49.2	45.9	47.2	47.2	39.2	39.5
	結腸	全国	12.5	12.9	13.2	13.7	13.8	14.1	14.8	15.1	14.7	14.8	14.7
		鳥取	10.9	14.1	9.9	13.9	13.8	12.7	18.2	13.2	17.6	16.0	14.4
	直腸	全国	9.0	9.0	8.9	9.3	9.0	8.9	9.7	9.6	9.5	9.6	9.4
		鳥取	7.7	9.9	8.0	11.0	9.1	8.3	10.2	12.1	7.6	12.3	10.4
	肝臓	全国	28.2	28.4	28.2	28.5	28.4	28.7	31.6	30.8	29.9	29.9	29.0
		鳥取	31.9	32.9	34.5	31.9	36.6	32.6	35.4	27.6	34.4	27.3	33.6
	肺	全国	45.0	45.0	45.3	45.8	46.1	46.7	47.5	48.1	47.3	47.3	47.0
		鳥取	39.7	41.9	45.7	50.2	47.9	43.3	52.8	47.9	44.1	49.6	45.1
	前立腺	全国	6.1	6.0	6.4	6.5	6.6	7.0	7.7	8.2	8.2	8.6	8.5
		鳥取						6.1	6.7	6.9	8.7	7.6	7.1
				2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	全部位	全国	214.0	209.4	205.1	201.7	202.0	197.7	193.6	191.5	188.9	183.3	
		鳥取	220.2	216.2	209.5	216.7	213.1	203.4	203.6	202.3	204.6	190.5	
	胃	全国	39.1	37.1	35.3	34.5	34.2	32.7	31.9	31.1	30.0	29.0	
鳥取		43.0	36.4	41.2	39.7	37.1	30.4	34.3	32.3	31.7	29.4		
結腸	全国	14.4	14.2	13.9	13.8	13.9	13.4	13.3	13.2	13.2	12.5		
	鳥取	12.4	16.0	12.2	14.8	16.9	13.9	12.3	14.3	13.5	13.1		
直腸	全国	9.3	9.2	9.1	9.0	9.2	9.0	8.8	8.8	8.6	8.0		
	鳥取	10.3	9.5	6.3	8.8	6.0	10.1	10.6	8.6	7.2	8.5		
肝臓	全国	28.2	27.3	26.7	25.5	24.8	23.7	22.4	21.5	20.9	19.7		
	鳥取	30.9	32.2	28.4	25.9	31.4	26.2	23.0	28.4	25.7	22.5		
肺	全国	46.3	45.6	45.3	44.2	45.2	44.6	44.0	44.0	43.5	42.5		
	鳥取	48.9	45.5	46.6	44.0	43.7	48.0	47.8	44.8	43.2	43.5		
前立腺	全国	8.6	8.4	8.5	8.5	8.5	8.5	8.4	8.2	8.1	7.7		
	鳥取	8.0	10.3	8.2	8.4	7.7	7.7	7.8	9.4	8.1	9.3		

資料10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(女性)

			1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
			年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	218.8	219.8	222.7	230.6	224.6	223.9	225.7	224.5
鳥取	213.8	212.9			227.9	221.9	231.0	219.8	212.5	213.2	228.2	214.6	231.4
胃	全国	44.6		42.6	42.1	42.5	39.1	38.0	37.9	36.9	34.2	33.7	33.3
	鳥取	56.2		44.7	52.8	58.8	50.2	43.0	49.2	44.6	46.8	37.3	37.6
結腸	全国	20.0		20.7	22.3	25.1	24.9	25.1	24.2	25.0	24.3	24.4	25.9
	鳥取	15.6		18.3	19.8	22.7	23.7	28.1	24.4	26.7	28.6	25.9	24.8
直腸	全国	11.1		11.4	11.9	12.5	11.5	11.1	11.7	12.0	11.9	8.8	12.0
	鳥取	11.1		12.0	11.6	14.5	14.9	13.9	11.5	14.6	10.7	9.7	12.3
肝臓	全国	9.3		9.9	9.8	10.1	10.0	9.6	10.8	10.2	10.1	7.4	10.7
	鳥取	10.8		8.9	13.6	13.5	11.8	10.9	9.5	12.3	11.0	14.2	10.4
肺	全国	14.2		13.7	14.5	14.7	14.5	14.9	15.3	16.0	15.9	16.8	16.9
	鳥取	12.1		13.0	13.1	13.2	14.4	13.7	12.5	14.3	20.3	16.4	18.2
乳房	全国	35.0		33.6	36.5	38.4	37.9	38.0	39.5	38.9	41.8	43.6	46.4
	鳥取	24.5		28.1	41.7	31.2	34.9	37.7	35.5	30.0	32.3	33.2	29.1
子宮	全国	23.9	24.6	23.6	25.3	24.8	23.9	24.8	24.2	24.8	23.9	24.7	
	鳥取	20.9	23.2	18.1	13.4	17.1	18.5	16.9	14.9	19.8	16.3	30.1	
			2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	
全部位	全国	233.7	247.4	247.4	260.8	266.2	271.1	274.6	292.7	311.2			
	鳥取	217.6	232.5	244.0	252.1	277.4	267.6	314.2	339.0	339.9	330.3		
胃	全国	31.6	32.8	31.1	31.2	30.2	30.7	29.7	28.6	29.1			
	鳥取	36.5	38.9	37.9	35.6	33.3	40.3	39.5	37.4	37.5	42.4		
結腸	全国	24.1	26.5	25.5	27.2	26.1	28.2	27.7	28.3	29.5			
	鳥取	21.7	26.5	27.2	27.9	25.9	26.5	33.3	31.0	29.8	34.3		
直腸	全国	11.2	12.4	13.1	11.6	11.5	13.2	12.5	12.7	12.3			
	鳥取	12.2	10.2	14.1	14.0	15.9	14.5	12.2	15.1	12.9	14.3		
肝臓	全国	11.1	10.9	10.3	10.4	10.3	10.1	10.0	10.6	11.1			
	鳥取	12.1	11.4	9.4	12.2	10.6	12.3	13.9	14.0	11.1	10.1		
肺	全国	17.6	18.6	18.2	18.4	19.5	20.3	19.6	21.1	21.7			
	鳥取	15.4	19.0	20.1	18.9	19.1	20.8	21.1	26.8	26.1	27.8		
乳房	全国	47.4	51.0	52.2	56.1	62.0	61.4	65.6	73.4	77.1			
	鳥取	33.0	35.6	38.6	42.9	60.4	48.8	72.6	76.9	82.1	65.6		
子宮	全国	26.4	31.1	31.1	32.3	32.6	34.3	34.7	37.6	44.8			
	鳥取	25.1	27.3	30.2	35.4	35.7	30.5	44.0	35.7	37.1	46.6		

			1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
			年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	109.4	107.7	107.1	107.0	105.0	105.1	108.3	107.7
鳥取	110.7	100.3			109.2	100.7	96.3	104.5	107.8	107.4	107.1	106.7	102.2
胃	全国	22.9		21.6	20.9	20.1	19.2	18.4	18.5	17.6	16.8	16.4	15.9
	鳥取	25.4		20.5	21.1	21.4	20.4	17.8	23.1	20.7	20.1	16.9	17.8
結腸	全国	9.3		9.3	9.4	9.7	9.7	9.8	9.9	9.9	9.8	9.6	9.8
	鳥取	8.4		8.2	9.0	8.9	8.3	10.8	7.9	9.8	9.1	8.2	7.5
直腸	全国	4.6		4.5	4.5	4.4	4.2	4.0	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2
	鳥取	5.5		3.9	5.3	4.6	4.5	3.0	6.2	5.5	3.8	3.5	5.5
肝臓	全国	7.6		7.8	7.6	7.8	7.8	7.8	9.1	9.1	9.0	9.0	9.1
	鳥取	6.8		7.6	8.4	9.0	7.8	10.1	9.3	9.0	10.3	11.1	7.9
肺	全国	12.0		11.6	11.9	12.3	12.1	12.3	12.5	12.6	12.5	12.6	12.5
	鳥取	11.1		11.9	12.7	10.3	10.2	11.3	11.7	13.3	11.6	11.7	13.2
乳房	全国	8.2		8.2	8.7	8.7	8.9	9.3	9.9	9.9	10.4	10.4	10.5
	鳥取	7.5		4.7	9.0	8.7	5.7	6.2	11.2	8.6	8.3	10.6	8.6
子宮	全国	6.1	5.8	5.7	5.6	5.2	5.2	5.4	5.4	5.3	5.2	5.2	
	鳥取	6.3	5.7	6.6	5.6	4.9	6.1	5.8	5.8	5.7	5.3	5.6	
			2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	
全部位	全国	103.5	102.5	99.7	98.1	99.2	97.3	95.8	94.5	94.2	92.2		
	鳥取	104.1	98.9	92.8	102.0	95.6	96.9	89.2	102.1	96.4	91.3		
胃	全国	15.3	14.6	13.8	13.2	13.2	12.5	12.0	11.5	11.0	10.7		
	鳥取	19.1	16.0	14.5	13.3	12.3	14.8	9.9	16.1	11.6	14.8		
結腸	全国	9.5	9.5	9.5	9.5	9.4	9.3	9.0	8.8	8.6	8.6		
	鳥取	9.5	10.1	9.9	9.8	9.5	9.2	7.4	9.7	8.8	6.0		
直腸	全国	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	3.8	3.7	3.8	3.7	3.5		
	鳥取	4.2	4.7	3.9	5.2	5.7	3.7	3.1	4.2	6.6	2.7		
肝臓	全国	8.8	8.8	8.5	8.1	8.1	7.7	7.4	7.3	7.0	6.6		
	鳥取	7.1	7.4	8.4	8.1	10.5	8.8	7.9	9.1	5.2	6.8		
肺	全国	12.3	12.2	11.8	11.1	11.5	11.7	11.7	11.7	11.7	11.4		
	鳥取	11.1	12.8	10.4	11.8	11.0	11.0	10.6	11.4	12.1	11.8		
乳房	全国	10.7	11.1	10.8	10.9	11.4	11.4	11.7	11.6	11.9	11.8		
	鳥取	7.8	7.5	7.2	10.1	7.6	8.2	13.6	10.3	9.4	11.7		
子宮	全国	5.3	5.2	5.2	5.1	5.2	5.1	5.1	5.1	5.2	5.0		
	鳥取	5.4	5.9	5.3	5.0	6.1	6.2	4.0	5.3	3.5	3.7		

資料11-1 主要部位・性別罹患数の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県東部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	660	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	824	889	956	966	909	972	1,048
	女	448	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	596	661	692	776	824	733	828
胃	男	233	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	191	202	221	188	200	185	183
	女	126	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	100	85	104	121	122	109	131
結腸	男	45	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	87	121	80	105	95	116	133
	女	43	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	70	78	74	101	91	80	107
直腸	男	40	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	51	46	65	66	58	49	69
	女	23	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	32	45	32	27	29	29	34
肝臓	男	82	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	67	71	80	73	70	66	70
	女	28	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	44	41	43	47	42	43	45
肺	男	79	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	135	139	146	144	112	157	157
	女	24	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51	64	59	72	70	86
乳房	女	48	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	78	110	90	137	127	113	98
子宮	女	34	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	51	49	61	68	53	57	60

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県中部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	303	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	467	458	479	509	470	548	542
	女	241	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	317	344	306	333	367	377	404
胃	男	111	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100	93	106	95	113	99
	女	65	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	47	55	46	50	40	39	72
結腸	男	16	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	42	37	39	42	47	43	55
	女	21	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	53	40	37	46	42	43	50
直腸	男	18	23	16	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	31	18	26	25	30	29	31
	女	13	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	18	15	12	10	21	10	21
肝臓	男	34	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37	43	46	34	45	33
	女	12	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17	14	20	17	22	13
肺	男	49	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89	74	86	86	75	95
	女	14	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39	33	31	53	41	42
乳房	女	23	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	30	40	51	45	45	60	60
子宮	女	10	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21	20	20	19	19	27

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県西部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	436	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	766	829	846	918	1,006	1,059	1,104
	女	386	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	589	574	597	696	844	869	795
胃	男	136	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	162	169	189	201	174	211	180
	女	80	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85	102	110	103	115	96
結腸	男	39	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	83	104	90	100	82	100	87
	女	34	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	80	63	67	81	100	83	89
直腸	男	23	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	49	42	48	49	50	36	65
	女	18	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	32	29	43	36	44	42	38
肝臓	男	47	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70	71	61	74	67	75
	女	19	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	36	24	31	39	51	30	30
肺	男	50	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116	149	157	159	144	189
	女	37	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	49	60	44	67	73	103	78
乳房	女	34	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	67	89	69	93	146	166	130
子宮	女	35	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55	45	58	55	47	62

資料11-2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県東部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	489	443	407	463	475	387	339	371	388	368	396	385	409	414	447	471	501	498	463	483	503
	女	255	234	238	245	233	215	203	224	233	224	218	218	224	241	264	309	300	357	367	332	350
胃	男	173	140	123	127	131	117	97	100	84	103	93	90	103	106	105	110	118	98	106	94	94
	女	71	51	54	75	58	42	47	50	53	36	37	42	40	41	37	31	44	43	47	43	49
結腸	男	33	28	32	38	42	39	32	40	47	33	31	26	42	40	45	66	41	55	50	59	63
	女	21	17	21	24	20	28	25	23	29	24	21	22	24	27	24	30	27	39	30	31	40
直腸	男	30	21	21	31	33	25	26	28	25	23	29	17	21	26	30	25	33	36	31	27	35
	女	12	15	13	17	13	10	12	18	9	11	10	11	11	16	14	20	12	14	12	14	15
肝臓	男	63	59	59	59	49	26	26	33	38	28	42	47	39	45	38	37	43	41	36	35	34
	女	16	11	13	18	15	7	9	15	10	19	11	14	15	11	15	14	15	15	15	14	13
肺	男	56	61	65	76	74	60	55	53	67	59	59	61	70	67	69	71	70	68	55	70	70
	女	12	13	14	14	11	11	9	16	27	16	13	16	14	15	21	17	25	22	31	22	34
乳房	女	32	29	39	28	35	37	25	25	31	33	27	37	34	41	49	77	52	88	80	72	57
子宮	女	21	25	21	15	26	20	23	25	22	21	30	20	22	23	37	37	40	53	38	45	49

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県中部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	403	395	361	410	403	438	401	350	425	395	459	391	384	421	470	465	491	500	465	549	527
	女	248	250	264	218	245	237	250	216	260	247	241	243	247	251	261	286	256	289	288	325	322
胃	男	150	126	111	129	140	117	126	88	117	127	106	104	105	89	92	109	98	104	96	113	95
	女	67	51	53	56	50	48	62	40	52	52	43	31	34	35	32	41	37	40	21	28	51
結腸	男	22	28	21	31	47	45	35	45	48	39	36	38	35	46	40	37	42	41	49	48	56
	女	19	22	20	23	26	29	26	24	25	25	24	21	25	24	38	29	31	36	28	33	27
直腸	男	25	30	18	25	35	31	30	21	22	26	27	19	18	12	37	20	25	27	33	29	39
	女	12	11	12	18	17	14	9	13	13	11	12	15	11	11	15	15	10	5	19	9	15
肝臓	男	44	29	38	44	42	53	26	43	41	30	52	43	37	47	41	38	50	51	35	46	33
	女	14	12	20	9	12	14	14	15	16	12	13	14	10	13	10	9	9	11	9	12	6
肺	男	62	56	66	67	44	60	64	32	74	65	56	56	57	65	67	80	68	79	77	72	87
	女	15	13	20	11	19	15	25	15	17	18	21	17	17	23	20	26	25	19	32	26	26
乳房	女	28	35	34	32	41	49	40	44	39	44	38	46	53	49	41	49	65	73	60	76	73
子宮	女	14	26	16	11	15	12	17	11	30	19	20	29	38	28	44	25	18	25	26	29	45

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県西部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	312	383	384	431	443	388	358	372	389	370	370	394	369	387	393	410	420	434	462	493	514
	女	205	212	237	224	225	187	179	187	208	181	234	202	235	243	236	241	242	286	332	354	316
胃	男	99	121	108	124	133	117	100	106	97	79	84	85	80	89	81	84	97	96	80	100	86
	女	42	34	53	51	46	38	45	43	37	30	35	35	40	36	36	32	38	36	36	37	33
結腸	男	28	30	37	36	46	41	40	41	63	53	46	42	51	45	43	51	42	49	36	46	39
	女	18	22	22	25	28	27	18	33	31	28	28	22	30	29	27	21	25	27	33	28	31
直腸	男	17	19	29	28	24	26	24	26	26	21	20	26	16	30	28	22	27	24	23	18	32
	女	10	13	11	11	14	16	11	12	11	7	14	12	9	14	14	13	19	14	16	13	13
肝臓	男	34	42	42	38	44	49	39	38	43	49	37	45	33	33	27	37	38	32	37	31	32
	女	9	11	11	10	10	12	9	9	10	10	9	9	9	7	11	8	11	14	16	8	9
肺	男	36	48	44	66	53	40	38	43	50	59	53	54	58	61	59	55	70	70	68	62	85
	女	17	17	14	15	15	14	8	12	15	15	22	13	25	23	16	17	15	21	20	31	23
乳房	女	21	28	51	34	35	29	38	28	30	28	25	23	29	32	38	49	38	58	82	94	71
子宮	女	22	23	11	13	8	7	5	6	12	7	34	27	28	38	30	38	27	43	38	33	45

参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

第2条 がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

第3条 がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

第4条 がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

第5条 がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

第6条 がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

第7条 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

第8条 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

第9条 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

第10条 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

第11条 がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

第12条 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

参考資料 2

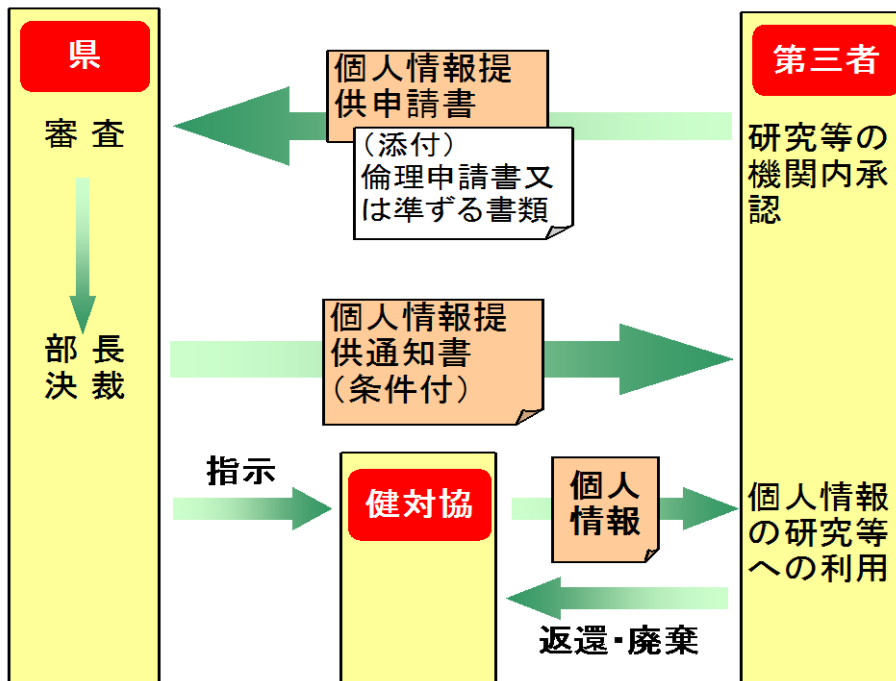
登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

様式 1 号



鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名 ・所在地
・名称 _____

ふりがな ()
(2) 患者氏名： (姓) (名) (3) 性別： 1. 男 2. 女

(4) 生年月日： 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日

(5) 現住所： 鳥取 県 市 町 村 番地 号
_____ 郡 _____ 番 _____ 号

(6) 診断名： _____ 腫瘍占居部位 _____
1. 初発（治療開始前） 2. 治療開始後 3. 疑診

(7) 病理組織診断名： () ※例：「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など

(8) 病巣の拡がり： 1. 上皮内 2. 当該臓器に限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(9) 初診年月日： 年 月 日

(10) 受診の動機： 1. 有訴受診 2. 健康診断（人間ドック等） 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他

(11) 診断・疑診年月日： 年 月 日

(12) 診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入してください
1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー
5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ

(13) 治療方法：該当するものの番号には ○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ ◎を付けて下さい
1. 外科的手術 }
2. 体腔鏡的手術 } ⇒ a. 治癒切除 b. 非治癒切除 c. その他
3. 内視鏡手術（ポリペクトミーを含む） }
4. 放射線療法 5. 化学療法 6. ホルモン療法 7. 免疫療法 8. 対症療法のみ
9. その他（TAE, PEIT, ラジオ波, 温熱, レーザー焼灼 MCT/MCNT, 骨髄移植）

(14) 現在の状態：
1. 生存中（最終生存確認年月日 年 月 日）
2. 死亡（死亡年月日 年 月 日） ⇒ 死因 a. がん死 b. 他病死
3. 不明 死因名（ ）

(15) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合はその診療機関名を記載ください。

(16) 患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載してください。

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日： _____

※ 受付番号： NO. _____

※ 登録番号： NO. _____

参考資料 4

鳥取県がん登録届出票記入要領

(2011年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

今年から届出項目の(6)診断名および(13)治療方法の選択内容が変更になりましたのでご注意ください。
なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
(2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
(3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
(4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようにお願いいたします。
(5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
(6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を記入して下さい。
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**

診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**

初発(治療開始前)・治療開始後・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名 : 病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌

※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていきますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(11)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でおそらく疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(12)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(13)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- | | | |
|---------------------|-----|----------------------|
| 1.外科的手術 | } → | a.治癒切除、b.非治癒切除、c.その他 |
| 2.体腔鏡的手術 | | |
| 3.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) | | |
- ※上記治療結果は、該当する記号を○で囲んで下さい。
- 4.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
 - 5.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
 - 6.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
 - 7.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
 - 8.対症療法のみ …… 1.~7.、および9.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
 - 9.その他 …… 1.~8.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

ラジオ波

温熱 …病巣に対して行った温熱療法。

レーザー焼灼 … レーザー光線によるがん病巣の焼灼。

MCT/MCNT(Microwave coagulation necrosis therapy) …マイクロ波 凝固壊死療法。

骨髄移植

(14)現在の状態 : 貴医療機関が確認している最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。

なお、生存中の場合には、最終生存確認年月日を、死亡の場合には、死亡年月日および死因を選択し、該当する番号を○で囲み、死因名を記入して下さい。

1.生存中

2.死亡

3.不明



死因

1.がん死

2.他病死

死因名(

)

(15)前医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する前に受診した医療機関があれば、その医療機関名を書いて下さい。

(16)紹介医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者を他の医療機関に紹介された場合には、その医療機関名を書いて下さい。

[問い合わせ先]

1. 届出票・専用封筒の請求

2. 届出票の記載方法

3. 電子媒体による鳥取県 地域がん登録管理システム(Ver.2)入力ソフトの取得&活用方法

いずれも、鳥取県医師会内 鳥取県健康対策協議会事務局へ。

電話:0857-27-5566 Fax:0857-29-1578

〒680-8585 鳥取市戎町 317 番地

病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

部位固有

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

がん登録対策専門委員会

委員長：尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学教授）

平成 26 年 3 月現在

明穂 政裕（鳥取県医師会常任理事） 井藤 久雄（鳥取県立厚生病院長） 岩垣 陽子（鳥取県医師会事務局） 岡田 克夫（鳥取県医師会常任理事） 岡本 幹三（附属病院がんセンター特任教員） 國政 清子（鳥取県立中央病院医療情報管理室副看護師長） 黒沢 洋一（鳥取大学医学部健康政策医学教授） 瀬川 謙一（鳥取県医師会理事） 西土井 英昭（鳥取県東部医師会） 原田 五月（北栄町健康推進課健康づくり推進室保健師）	日野 理彦（鳥取県立中央病院院長） 平田 成正（中部医師会） 藤井 秀樹（鳥取県福祉保健部健康医療局長） 南崎 剛（鳥取県西部医師会） 村上 健一（鳥取県健康政策課がん・生活習慣病対策室長） 村脇 義和（鳥取大学医学部機能病態内科学教授） 山下 裕（鳥取市立病院院長） 山本 哲夫（米子医療センター副院長） 吉田 良平（倉吉保健所長）
---	---

敬称略

編集後記

がん登録情報をどんな方法・手段で質の高い情報を提供していくかは、登録の必要性和意義からも大変重要なことでもあります。しかし、実務を担当する者としては、日々の登録、集計作業に追われてなかなか県民の皆様に喜んでいただける、わかりやすく役に立つ情報の提供について検討する余裕はありません。せめて、ホームページのレイアウトや鳥取県におけるがんの現状についてのパンフレットやリーフレットのデザインを検討するので精一杯です。

昨年末に東京で開催されました「地域がん登録全国協議会 20 周年記念シンポジウム」でもこの課題について議論されたことはいまでもありません。法制化の必要性・意義としても大きな課題・使命といえます。がん登録の情報活用が一番の問題、期待されますのは、患者が望む個人ベースの情報活用、自分に似た患者の情報の閲覧ではないでしょうか。

本県でも全国共通の地域がん登録標準データベースシステム(DBS)の利用申請も終わり、愈々導入開始に向けた取り組みもはじまっています。過去の蓄積データ 12 万件のエラーチェックなど移行作業に追われることになるでしょう。平成 27 年 1 月を目途に標準化のスタートとなります。これに合わせたがん情報の県民への情報還元、いわゆる利活用についてはがん登録対策専門委員会のワーキンググループで検討されているところであります。

本登録室も昨年度より標準化に対応するため 4 名の非常勤職員が増員されて、従来できなかった死亡票入力やコーディング作業およびホームページ原稿の作成などを精力的に行っています。

最後に、報告書は、小林まゆみと岡本の両名で情報収集し編集しました。不備な点多々あるかと思えます。忌憚のないご意見・ご感想をいただけますとよろこびます。

平成 26 年 3 月 吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部附属病院 がんセンター特任教員

岡本 幹三

環境予防医学分野 がん登録実務担当 小林 まゆみ